

Leica Geosystems

建設重機用インテリジェント ソリューション



leica-geosystems.com



- when it has to be **right**

Leica
Geosystems

目次

Intelligent jobsite

Leica ConX	4
HxGN SmartNet	6
設計データ作成ソフト	7
安全対策ソリューション	8

Off-machine

iCON site	20
タブレット	22
GNSSアンテナ	24
トータルステーション	28
Leica AP20 AutoPole	30

On-machine

パネル	34
油圧ショベル	38
ドーザ/グレーダー	54
ドリル/杭打機	72
転圧	84
舗装系	88

Services

カスタマーケア パッケージ	108
---------------	-----



Leica ConX

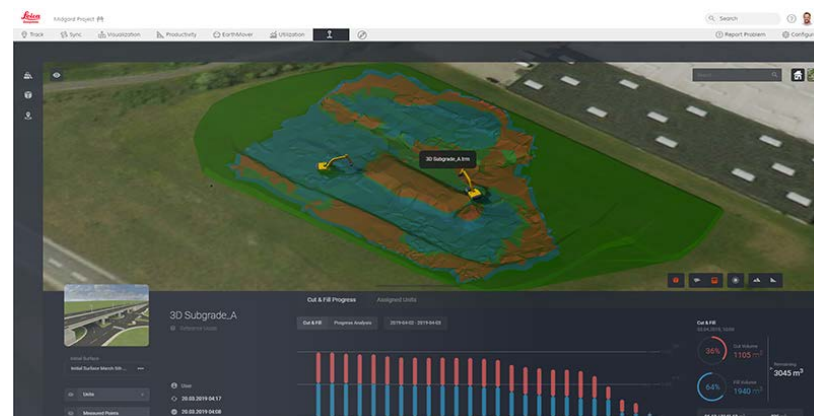
どこからでもリアルタイムに建設現場の進捗状況をモニタリング



Leica ConX

強力なクラウドソリューションとWebインターフェースを介してデータを容易に視覚化し共有します。

このクラウドベースのツールを使用すると、接続されているすべての建設プロジェクトを効率的に管理し、関連するデータをすべての関係者と共有できます。Leica ConXは、建設現場の生産性をモニタリングするための強力な分析ツールとして、ローカライズされた設計モデル、データ分析等を可視化及び確認ができます。



- 切土/盛土状況をリアルタイムでモニタリング
- 迅速かつ容易なデータ検証のために3Dプロジェクトマップ上にローカライズされたデザインを視覚化
- 3Dシステム搭載重機や測量技術者に設計データや更新状況を割当てて自動的に共有
- Leica デスクトップ アプリケーションをConXプロジェクトに接続して現場および事務所のデータを直接共有
- 即時のリモートサポートとトラブルシューティングによる作業中断の最小化

- 接続している全てのセンサーで取得した測定データをリアルタイムで集計
- 測定データをソース、時間、デザインごとに分析する為のシンプルなツール
- プロジェクトの進捗状況を監視するための強力な分析ツール（切土/盛土表示など）
- 自動化されたプロジェクトの生産性分析および報告の為の現在および過去の土量計算

HxGN SmartNet Services

GNSSデータ配信サービス どこでも高精度



最も広範なネットワークカバレッジ

広範かつ継続的に成長するネットワークを展開し、世界中で他のどのサービスより多くの場所を対象範囲とする HxGN SmartNet の驚くべき精度と信頼性を体験してください。



信頼性の高いサービス

最先端の技術に投資し、ネットワークのハードウェアインフラを継続的にアップグレードし保守を行うことで、最大のサービス稼働時間を保証します。



各国の言語で対応

多様なユーザーとライセンスニーズ、様々な地域要件を満たす当社の地域チームとグローバルサービスチームは、お客様の母国語でお手伝いします。

HxGN SmartNet Global				
	 HxGN SmartNet Pro	 HxGN SmartNet +	 HxGN SmartNet PPP	 HxGN SmartNet NRTK
ネットワーク RTK	●	●		●
RTK ブリッジ	●	●	●	
PPP	●		●	
対応する機器	Leica Geosystems GSセンサー			すべてのGNSS機器に対応



iCON office – 建設現場と設計データを関連付け

豊富なセンサーからの測量データの処理であれ、UAVまたはLidar 点群からの3D地形図作成であれ、iCON office は、建設現場のあらゆる瞬間に地形状況を理解し、視覚化するためのツールです。広範囲の設計ファイル形式を容易にインポートし、検証を行い、様々な重機タイプやタスクに使用される設計モデルに変換することが可能です。マウスを数回クリックするだけで、現場およびマシンに必要な設計データを変換および作成できます。進捗状況や施工品質に関する貴重なデータを提供します。



Leica ConXを介して現場のシステムに直接接続

iCON office は、WebベースのLeica ConXのデータ同期機能を介して、事務所から現場にシームレスなデータフローを提供します。iCON office プロジェクトマップは、接続されたすべての重機の位置をリアルタイムで表示します。マシン間で設計ファイルを共有し、iCON office と Leica ConX 間を接続する機器から出来形データを直接転送することが可能です。

様々な設計モデルで作業

シンプルな道路線形から、より複雑な道路線形、横断面、レイヤー、地形モデル、背景マップまで、様々なデザインをLeica iCON officeで使えます。

すべての重機、センサー、混合車両プロジェクト内で設計データを共有できます。

Leica iCON officeは、様々なマシンコントロールシステムと互換性があります。このソフトウェアは、Leica Geosystemsや他のメーカーの様々なマシンコントロールシステムや測定センサーをサポートしています。

出来形分析を使用して、原価見積を計算

8モジュールスイートに、Terrain モジュールをインストールできます。減価見積と計画の目的に正確な2表面間の体積計算を可能にします。このモジュールは、境界や破断線を含む質量計算に使用される表面モデルの完全なコントロールを実現します。また、地形プロファイル、断面およびマシン基準面を作成することにも使用できます。

簡単で迅速な品質管理レポート

Leica iCON office は品質管理のための様々な標準レポートを提供します。設計面に関する偏差の統計的チェックおよび許容範囲レポートは、ボタンをクリックするだけで作成できます。

時間とコストを節約

iCON office パッケージのインターフェースは優れた操作性を発揮し、価値を実感しながら短期間で習得できます。ソフトウェアに付属のセルフトレーニングパッケージを使用するか、ライセンスに含まれている1年間の無料テクニカルサポートを利用して下さい。シンプルなユーザーインターフェースに加えて、Leica iCON officeはAutoCAD®エンジンを使用しており、慣れ親しんだ方法で動作、編集が可能です。

安全意識向上ソリューション – サイト全体に対するリアルタイムの安全意識向上ソリューション

Leica Geosystems は、機械と人、機械と機械、機械と物体の衝突を防ぐために、作業者の安全意識を高め、作業者と機械オペレーターの間の可視性を向上させる **モジュール式安全意識ソリューション**を提供しています。個人用アラートソリューションおよび衝突回避技術を開発したライカ ジオシステムズ マシン コントロール ソリューションと統合することで、作業員の意識を高め、現場での事故防止に役立つ独自のソリューションを提供することができます。

- 

個人用アラート PA10
Leica PA10は、作業員が着用するタグと組合せたもので、現場のマシンや車両内のパネルと通信できます。
- 

マシンコントロールと統合された個人用アラート PA80
Leica PA80は、作業員が着用するタグと MC1ソリューションを組合せたものです。
- 

視覚補助 VA80
CRS140 IP カメラと Leica MC1 のインテグレーションにより、作業の視野を拡大し、画像をキャプチャします。

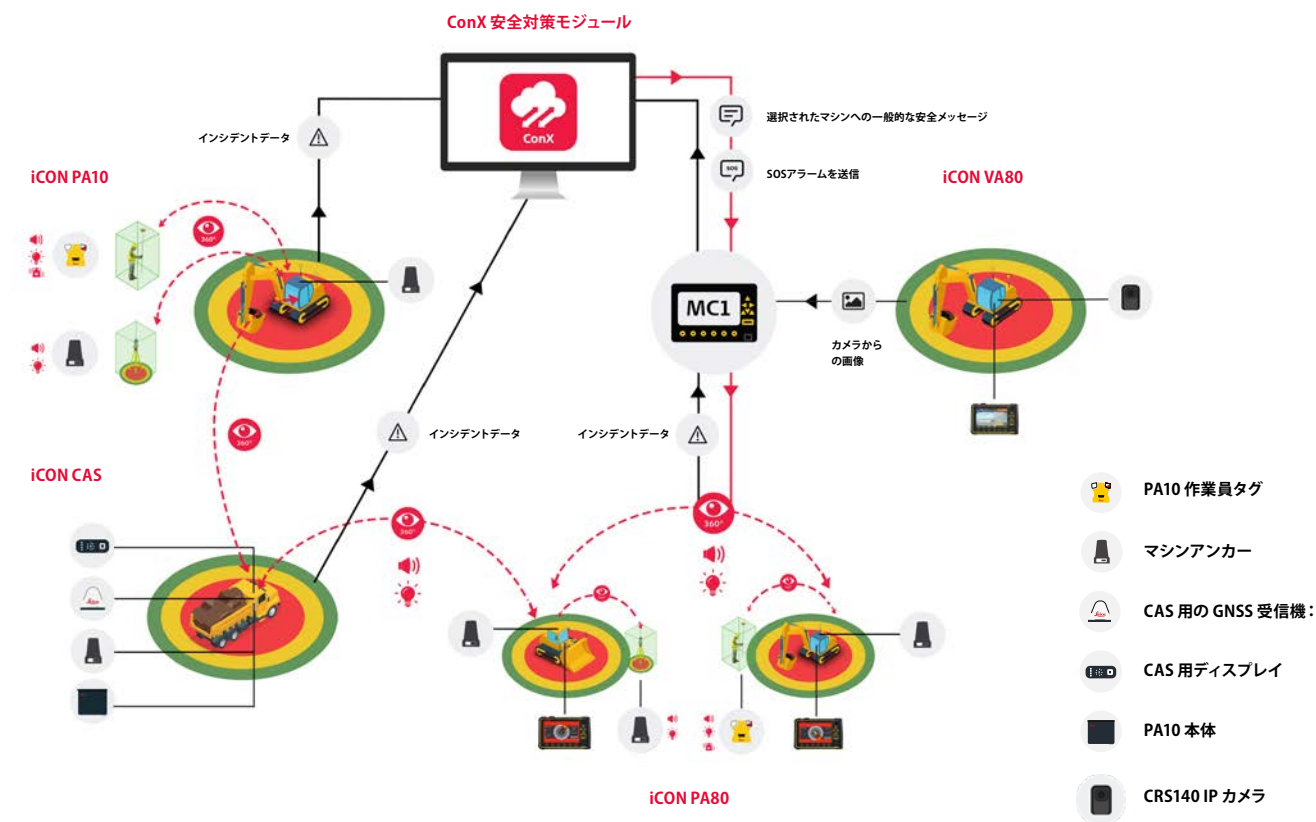
- 

衝突回避 CAS
CASはPA10とPA80の両方のソリューションに追加できます。個人用アラートおよび衝突回避技術をLeica Geosystemsマシンコントロールへ統合することで、作業員の安全意識を高め、現場での事故を減らすための独自のソリューションを提供します。
- 

3D 回避ゾーンシステム
ライカジオシステムズとXwatch Safety Solutions は、建設アセットと現場のインフラを保護する新しいソリューションを共同開発しました。
- 

ConX 安全対策モジュール
Leica ConX 安全対策モジュールは、iCON PA10、PA80、CAS、および 3D 回避ゾーン システムから生成されたデータとアラートを収集し、安全追跡とレポートを次のレベルに引き上げます。

安全意識向上ソリューション – サイト全体に対するリアルタイムの安全意識向上ソリューション



Leica iCON PA10 – 機械と人の衝突を防ぐ



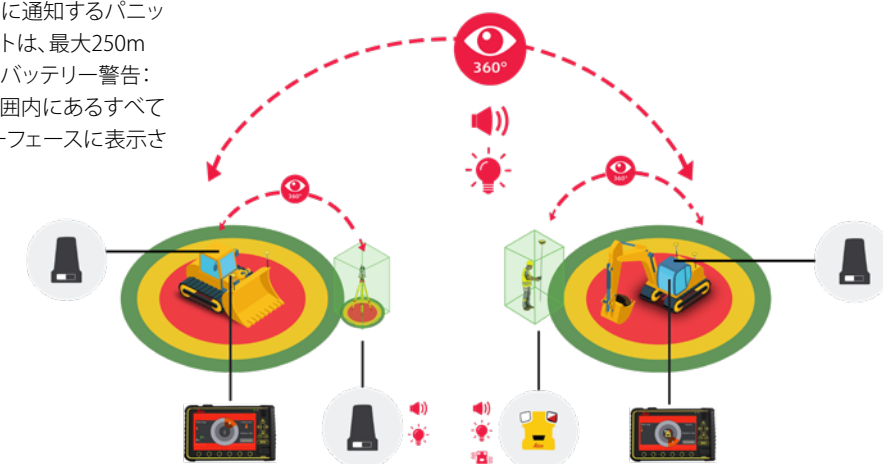
Leica PA10は、建設現場のすべてのマシンや車両と通信可能で、作業員が着用するタグを組合せたものです。このソリューションは、機械または車両の周囲に3つの構成可能な警報距離を提供し、認識により安全な作業環境を作り出すことを目的として、歩行者に**音声、視覚、振動**のフィードバックを与えるとともに、機械のオペレーターまたはドライバーに**視覚と聴覚**のフィードバックを提供します。



Leica iCON PA80 – MC1マシンコントロールと統合された個人用アラート



PA80は、MC1マシンコントロールソリューションに統合が可能です。マシンオペレーターは、キャビン内のディスプレイに表示される視覚的警告および音での警告により、異変に気付きます。作業員はタグで、最大50mの範囲内でPA10またはPA80を使用しているマシンのオペレーターに通知するパニックアラートを作動させることが可能です。パニックアラートは、最大250mの範囲内のCASシステムでマシンの動作を通知します。低バッテリー警告：現場でタグのバッテリー残量が20%以下になると、50m範囲内にあるすべてのMC1マシンに警告を送信します。これはユーザーインターフェースに表示され、シリアル番号と特定タグの位置を示します。



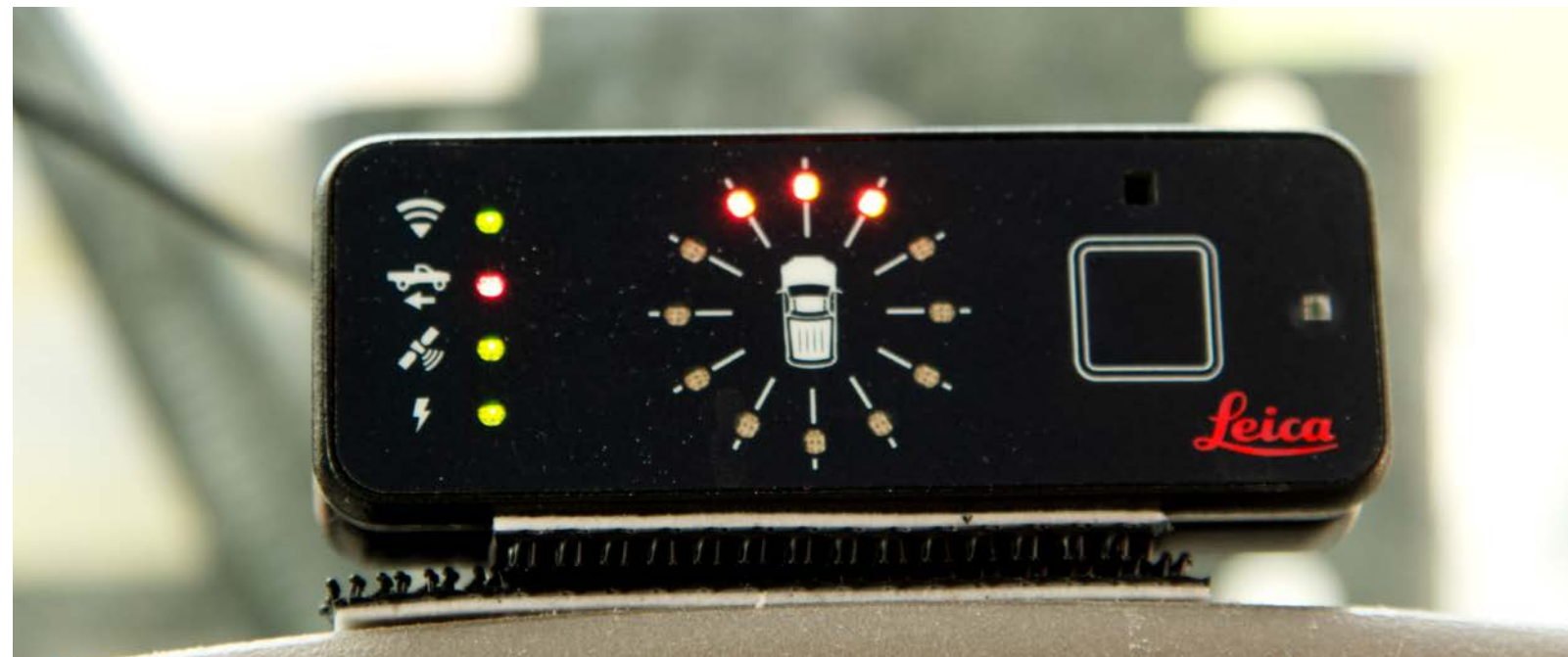
Leica iCON VA80 – カメラでオペレーターの可視性を向上

CRS140 IP カメラと Leica MC1 のインテグレーションにより、作業の視野を拡大し、画像をキャプチャします。120度の視野を提供するこのPlug-and-PlayのIPカメラは、MC1のポイント記録機能を使用することで、位置に関連した画像をキャプチャします。キャプチャされた画像は、エクスポート用にUSBおよびConXの両方に同期できます。また、ConXリモートビューを通して事務所からカメラのストリーミングにアクセスし、現場にいなくても状況を確認できます。



衝突回避ソリューション – CAS は PA10 および PA80 ソリューションに追加可能

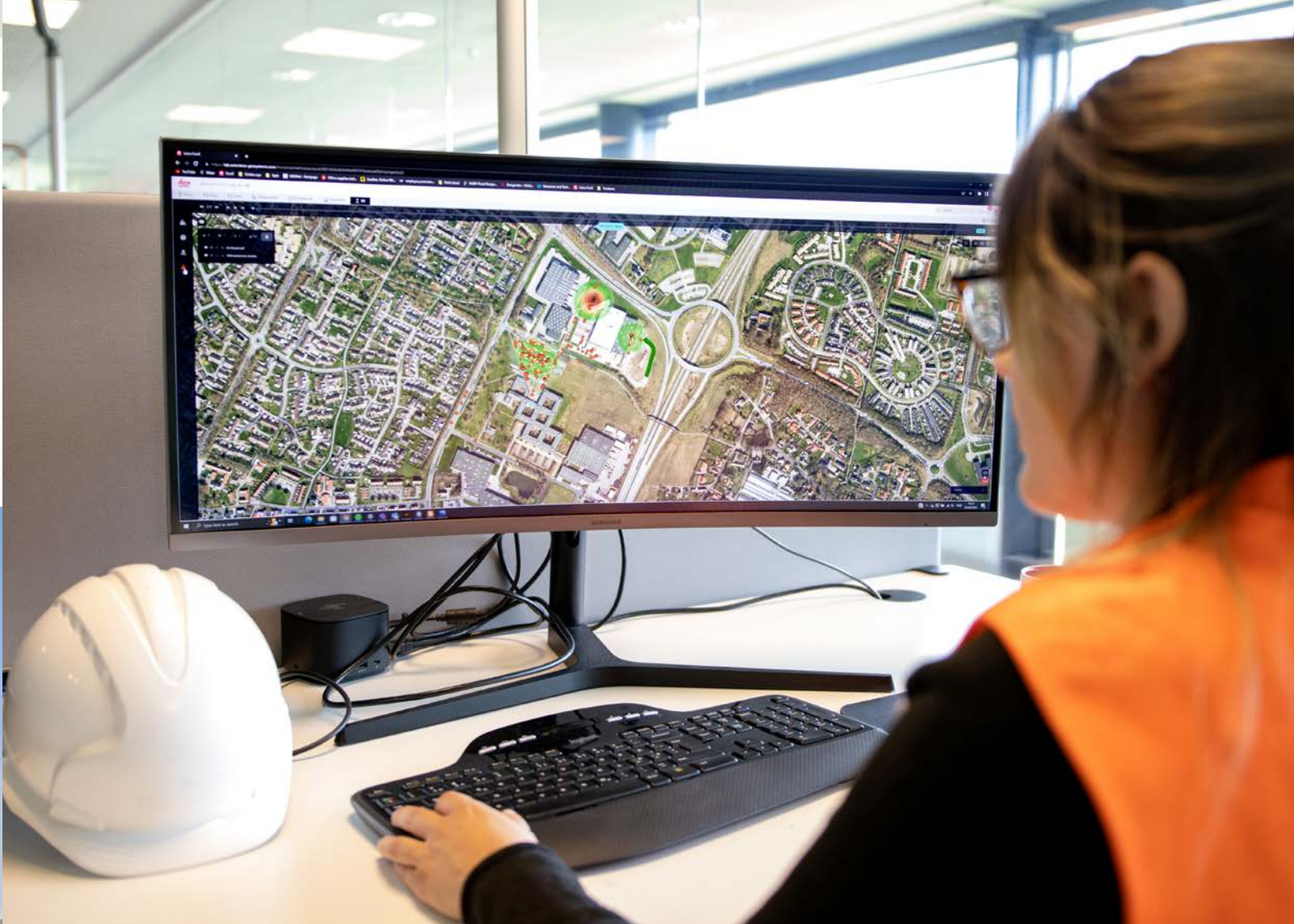
衝突回避機能は、PA10とPA80ソリューションの両方に追加できます。衝突回避機能を使用すると、速度設定が可能です。速度超過するとアラームで通知されます。設定したエリアまたは障害物には、特定のアラーム設定が可能です。CAS システムを使用すると、**800**メートル以上離れた他のマシンと「会話」し、PA アンカーよりもはるかに遠い距離から潜在的な衝突を計算できます。



ConX 安全対策モジュール

安全に対する積極的なアプローチ

大型建設は、現場の安全性が重要になる最も危険な産業の1つです。Leica ConX 安全対策モジュールは、iCON PA10、PA80 および CAS ソリューションから生成されたデータとアラートを収集し、クラウドプラットフォームと通信する安全対策システムを導入することで、建設現場の安全性を次のレベルまで高めます。容易な視覚化、安全対策データのフィルタリングとエクスポートにより、安全への積極的なアプローチを推進します。



データベースによる分析の利点

安全データの使用は、要求が高いものの現場の効率的な安全管理には不可欠です。Leica ConX 安全対策モジュールは、現場で生成された安全データをクラウドベースのコラボレーションプラットフォームに統合することで、このタスクを支援します。モジュールにより提供されるデータ駆動の洞察は、使いやすいインターフェースを通して安全関連の意思決定をサポートします。これにより、ユーザはデータをレビューするだけでなく、時空を超えてオペレーション全体を評価でき、現場作業員の安全性を高め、事故関連の遅延を防止します。



緊急時の現場作業員への通知

- S.O.S.警報をオフィスから現場に発し、緊急時にはすぐに作業員に通知
- 予期されたものであれ、予期せぬものであれ（爆発や暴風雨など）、現場作業員に出来事を通知
- すべてのメンバーに安全に関する警告を同時に送信
- リストから選択した特定のユーザーとマシンに安全メッセージを送信

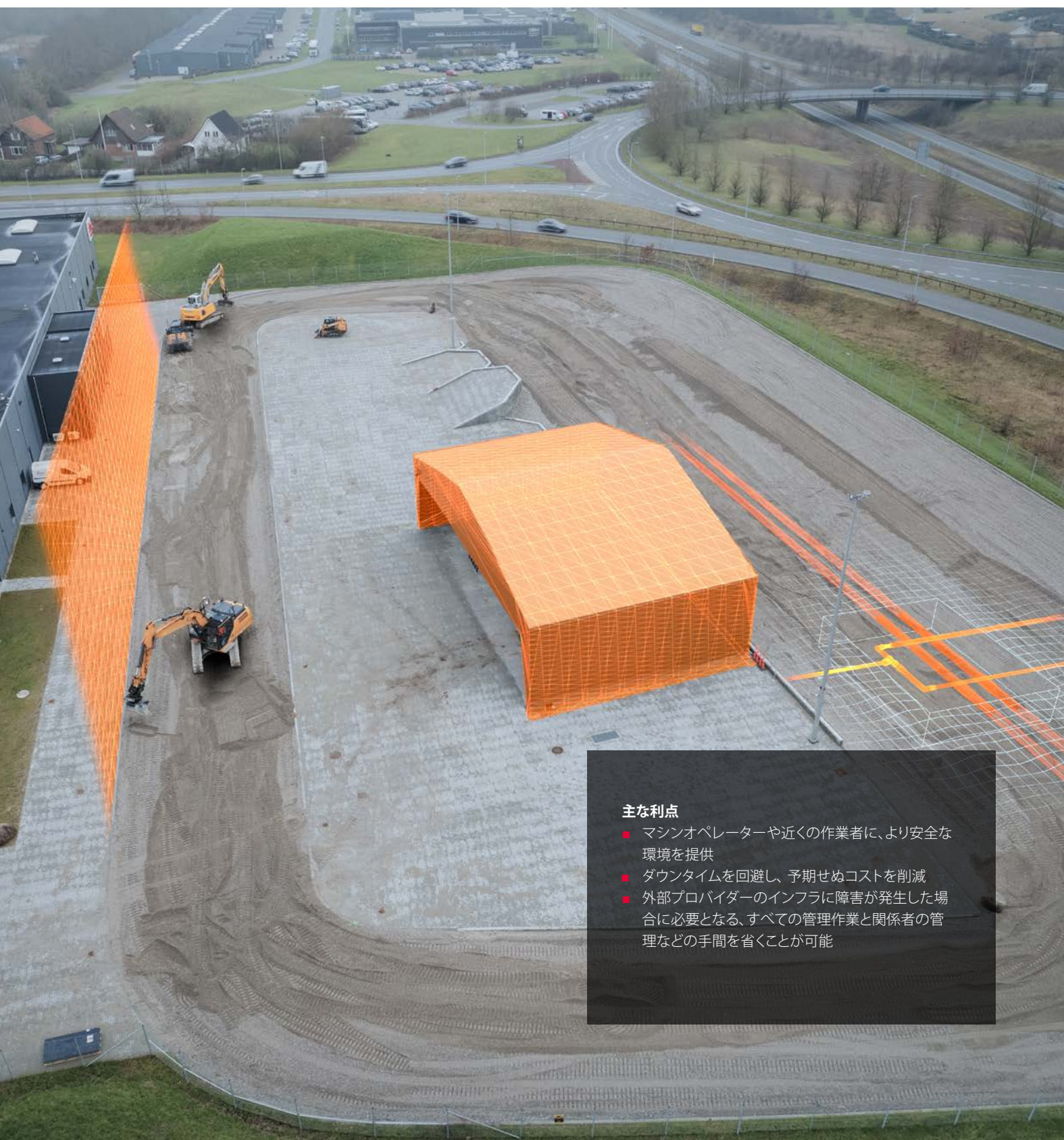


主な機能

- 出来事、機器の種類、特定の機械または出来事の危険レベルによってデータをフィルタリング
- 選択したデータを地図上で視覚化
- さらに分析するためにカスタマイズしたデータをエクスポート
- サードパーティシステムに接続するためのアウェアネス API
- ダッシュボードでインシデントデータを簡単に追跡し、新しい安全対策の影響を測定

3D 回避ゾーンシステム

ライカジオシステムズと Xwatch Safety Solutions は、建設アセットと現場のインフラを保護する新しいソリューションを共同開発しました。このソリューションは、最先端の MC1 コントロールソフトウェアと Xwatch Safety Solutions の最上位機種、XW5 シリーズを組み合わせることで可能になりました。3D 回避ゾーンシステムは、Leica MC1 マシンコントロールソフトウェア内で直接、地下と地上の 3D 回避ゾーンを作成またはインポートすることを可能にします。このソリューションは、ダウンタイムを最小化し、予期しないコストを削減し、重機オペレータおよび周囲の作業員に安全な環境を作ります。



主な利点

- マシンオペレーターや近くの作業員に、より安全な環境を提供
- ダウンタイムを回避し、予期せぬコストを削減
- 外部プロバイダーのインフラに障害が発生した場合に必要な、すべての管理作業と関係者の管理などの手間を省くことが可能



オペレータは、キャビン内ディスプレイ、Leica MCP80 パネルで回避ゾーンを迅速に作成したり、インポートされた回避ゾーンを使用できます。重要な回避領域には、電線などの頭上の障害物や地下の公共サービス、歩行者道路、自動車道、公共道路周辺での操作が含まれます。



回避ゾーンに近づくと、システムが重機の高さ、深さ、回転動作を制御し、これらのゾーンに近づくと油圧ショベルの油圧機能をトリガーし、一度停止させます。油圧制御は比例制御です。これは回避ゾーンに近づくにつれ、完全に停止する前に重機の動作を減速させることを意味します。バックホウの履帯の動きを無効にすることもできるため、環境エリアや指定された立ち入り禁止区域に侵入できないようにしたり、聞こえてくる電力ケーブルやガントリーを避けたりすることもできます。



ソリューションが重機を停止すると、Leica MC1 ソフトウェアがそれ以上の操作を継続する前に、確認を必要とする視覚的な警告を発します。



Off-machine ソリューション

今日必要なソリューションに投資しながら、将来のニーズに基づいて製品ポートフォリオを柔軟に拡張することができます。重要な測量作業を確実に実行できる柔軟なハードウェアおよびソフトウェアを最大限に活用して下さい。これらのソリューションは効率を高めるだけでなく、安全安心も同様に向上させます。



測量ソフト
ウェア



タブレット



スマートアンテナ



トータルステー
ション

Leica iCON site – 投資から利益を得る



建設向けにカスタマイズされたユーザ インターフェイス

iCON site は生産性を向上し、どのような現場でも対応できるよう設計されています。現場で作業する場合は、iCON siteを使用して進捗状況を確認し、エンジニアまたは測量技術者がこれらのタスクを実行するのを待たずに、正しいプロファイル、高さ、グレードまたは表面まで作業しているかどうかを判断します。iCON siteは、Leica iCONセンサーやマシンコントロールソリューションとシームレスに統合できるように開発されています。センサーとコントローラの組み合わせが自由なユーザーインターフェイスを使用することにより、次のような利点が生れます：

- その機能性を一度学ぶだけで、トレーニング時間を減らし、モチベーションを高められます
- on-machineとoff-machineでの使用、プロジェクトおよび現場担当者間でハードウェアとデータを交換する機能により、柔軟性が最適化され作業中断を低減させることが可能です。

優れたアプリケーション機能

iCON siteのアプリとグラフィカルなサポートにより、サイト上で特定のタスクをより簡単で直接的な方法で実行できます。iCON site では、形状、体積、位置、および重要な現場要素の状況を確認できます。また、1 つの計測機器で現場に関わるすべての作業を初めから最後まで簡単にこなせます。

- エンジニアや測量技術者の作業を待つことなく、単純に現場の要素を測定、杭打ちまたはチェックが可能
- iCON siteを使って車で現場内を走行することで、素早く土量 (体積) のチェックが可能
- 2Dマシンコントロールシステムを使用している場合、iCON siteでは、オペレータが掘削機/ブルドーザーで使用するプロファイルの必要な開始点または境界のマーキングが可能

Leica iCON site for formen – プロジェクトから推測を排除

Leica iCON siteフィールド ソリューションを使用すると、現場での作業効率と品質を向上できます。Leica GeosystemsのLeica iCON fieldスーパーバイザーおよび管理者キットを使用すると、フィールド内のプロジェクト統計に瞬時にアクセスでき、これまで以上に迅速に情報に基づいた決定を下せます。現場重機と現場担当者の効率を使いやすいディスプレイでチェックすることで現場の生産性を即座に向上させ、あなたのプロジェクトが予定通り、予算内でそして仕様に合っているかどうかをチェックします。iCON site ソフトウェアを使用すると、正確な出来形チェック、グレードチェック、および体積計算を実行できます。



- 現場でリアルタイムにプロジェクト管理
- 常に新しい設計データで作業指示書を更新
- エラーを最小限に抑え、手戻りを回避
- 重機の稼働率を高め、燃料費を節約
- 材料を最適化する為に必要とされる掘削の正確な量の計算または材料の充填
- 測量技術者の作業を待たずに簡単な現場測定とキャリブレーションを実行 - 機械の中断時間を短縮し生産性を向上
- 基準点や敷地境界などのポイントやラインへのガイダンス

Leica iCON CC200/CC170 – 現場でのリアルタイム通信

Leica iCON CC200/CC170 多用途タブレット PC は、ユーザーのオフィスを現場に直接移動できるように設計されています。頑丈で軽量なデバイスは、現場でのデータ収集を容易に実施できるように設計された使いやすいタッチスクリーンを搭載し、事務所との通信やリアルタイムのデータ転送も簡単に実行できます。



Leica iCON CC200

iCON field ソフトウェア向けの頑丈なフィールドコントローラは、信頼性が高く、大型のディスプレイと向上されたパフォーマンスを提供します。iCON CC200 は、大量データを必要とするユースケースをスムーズに取扱うように設計されています。

Leica iCON CC200

- 大型の10インチ画面サイズ
- 大量データの取扱いに最適な向上されたパフォーマンス
- ユーザー定義のショートカットを有効にするハードキー
- 使用状況や天候に対応した「グローブ（手袋）」と「雨天」モード
- 最大12時間の稼働時間
- 反射防止（AR）画面
- 特定用途をサポートする「縦型」モード



Leica iCON CC170

iCON CC170 は、iCON フィールドソフトウェアと併用するように設計された、理想的な小型フィールドコントローラです。オプションの長距離 Bluetooth® 接続と軽量により、現場でのさまざまなポジショニング作業のために簡単に持ち運べます。

LEICA iCON CC170

- 太陽光でも読み取り可能な7インチ画面
- 軽量で一日中快適に使用可能
- フルLTEサポートとすべての地域で1つのモデムをサポート
- Bluetooth® module
- ホットスワップ可能なバッテリー



Leica iCON gps 160 – 比類のないROI (投資収益率)

iCON gps 160 は、柔軟性、品質、投資利益率において、理想的なソリューションです。この信頼性が高く、多目的なGNSSスマートアンテナは、複数の日常タスク (移動局、基地局、車両、様々なマシン搭載用途) をサポートします。このソリューションは、分かりやすさ、使いやすさ、高度で直感的なソフトウェア構造、スマート機能で群を抜いています。本機は投資を最大活用したい人に抜群の投資利益率を提供し、面倒なセットアップにより生じる作業中断を削減します。All in one...そして One for all



主な機能

- 迅速で容易なセットアップを可能にする内蔵カラーディスプレイ
- 過酷な現場条件に耐える堅牢なアルミ筐体とIP66/IP68 準拠 (防塵防水性能)
- 高速な初期化と信頼性を提供する最新のRTK技術
- RTK 接続ギャップを最大10分間埋められるSmartLink Fill
- 内蔵グローバルモデム
- 「Smart Get here」、「BasePilot」、直感的なセットアップウィザードとその他のスマート機能
- キャリブレーション不要のチルト補正 (オプション)
- iCON fieldソリューションへのスムーズな統合



Leica iCON gps 70 シリーズ – 建設用GNSSアンテナによる効率の向上

Leica iCON gps 70 およびLeica iCON gps 70 T は、GNSSローバーおよび効率を向上させるフィールドソリューションです。iCON gps 70 T を使用すると、ポールを垂直に保ち、気泡管を水平に保つ必要がなく、これまでになく迅速にポイントを設定して杭打ちできます。最新のGNSS技術と慣性測定装置 (IMU) の組み合わせは、iCON gps70Tに恒久的なチルト補正機能を備えており、いかなる磁気干渉に対しても耐性があります。iCON gps70Tは、キャリブレーション不要で、いつでも・どこでも使用可能です。



恒久的チルト補正

- キャリブレーション不要
- 耐磁気干渉
- 測定生産性の向上とヒューマン エラーの減少

将来的にも有効なGNSSテクノロジー

- 555チャンネルによるより多くの信号、よりはやい衛星捕捉および感度の向上
- マルチ周波数とマルチ GNSS システムをインテリジェントに管理
- 反射波やノイズの多い信号を自動的に排除するインテリジェントな選択機能

ハードウェア&人間工学

- 小型で軽量の筐体
- UHF無線 / 外部無線
- チルト

現場需要に応じた堅牢性

- Leica iCON CC70/80 コントローラー シリーズは、世界最薄かつ最軽量の完全に堅牢な 7 インチ Windows® タブレットで、最大 16 時間のバッテリー寿命を装備
- IP66/IP68 準拠 (防塵防水性能)
- 極地での作業を可能にする広い動作温度: -40℃ ~ +65℃
- 製品寿命全体を通して最も厳しい基準を満たす
- 堅牢なアルミ筐体

CHECK+ & TRACK+

- 継続的なチェックで正しい結果を導くユニークな RTK テクノロジー
- 初期化は数秒で完了
- 高い信頼性

ICON FIELDソリューション

- iCONフィールドソリューションへのシームレスな統合
- ワークフロー全体において使いやすいインターフェースとシームレスなデータフロー
- 優れたアプリケーション機能
- 測定および設計データを同期するクラウド サービスLeica ConX



Leica iCON gps 30 – コンパクトで信頼性の高い建設用 GNSS RTK 移動局

当社の新しいエントリー レベルGNSS RTKスマートアンテナで建設・土工用のワークフローを始めましょう。従来の手法を進化させたiCON gps 30は最新のデジタル杭打ちや測量を実施して建設会社をサポートします。

造成工事や道路工事などの建設プロジェクトに高精度の結果をもたらし、効率を改善し、より迅速なワークフローを実現できます。アドバンスRTKテクノロジーを採用するローバーは、常に高精度で信頼性のある位置を示します。安定した建設・土工用のiCON site ソフトウェアに統合されたiCON gps30は、建設現場の専門家の考え方をよく理解しています。



- **エントリーレベルのLeica iCON GNSSパフォーマンス:** 使いやすく、建設に合わせた Leica iCON サイト フィールドソフトウェアを備えた iCON gps 30 は、Leica iCON GNSS 製品の扱いを簡単にします。
- **最軽量のポール重量** 軽量、コンパクトでバランスの取れたデザインにより、現場での使用や持ち運びが快適になります。
- **信頼性の高い正確な測定結果:** クラス最高レベルの位置信頼性を備えた iCON gps 30 は、正確な結果を提供し、生産性を向上させます。



Leica iCON iCR80 – ワンマン操作できる高性能トータルステーション

レイアウト作業と完成時のチェックを自分で行うことで、時間を節約し生産性を向上させます。iCON iCR80を使用すれば、トータルステーション側にオペレータは必要ありません。追尾型トータルステーションは、測量や杭打ち、出来形測量する時点で、プリズムポールで重機またはフィールド コントローラから遠隔操作できます。



LEICA ICON iCR80機能

- 特許技術PowerSearchによるプリズムサーチの高速化
- 長距離Bluetooth® (最大400 m) による安定したデータ通信
- ポール 重機間の簡単な切替え
- 重機に取付けられたプリズムを追尾しているトータルステーションの能力を最大限に引き出すATRplusテクノロジー
- 現場内の他の反射物を無視する為の「ターゲット調整」機能
- トラッキングが遮られた場合の最速再ロック

メリット

- 縁石や側溝、フライス盤、アスファルトまたはコンクリート舗装機、グレーダーやブルドーザーなど、さまざまな建設機械の機械制御で最高の精度を実現
- トンネル内で作業する場合やGNSS受信環境が悪い利用できない場合に、建設機械のマシンコントロールにiCR80を使用可能
- 舗装のマシンコントロールで複数のトータルステーションによる自動盛替え機能
- 出来形レポートの出力

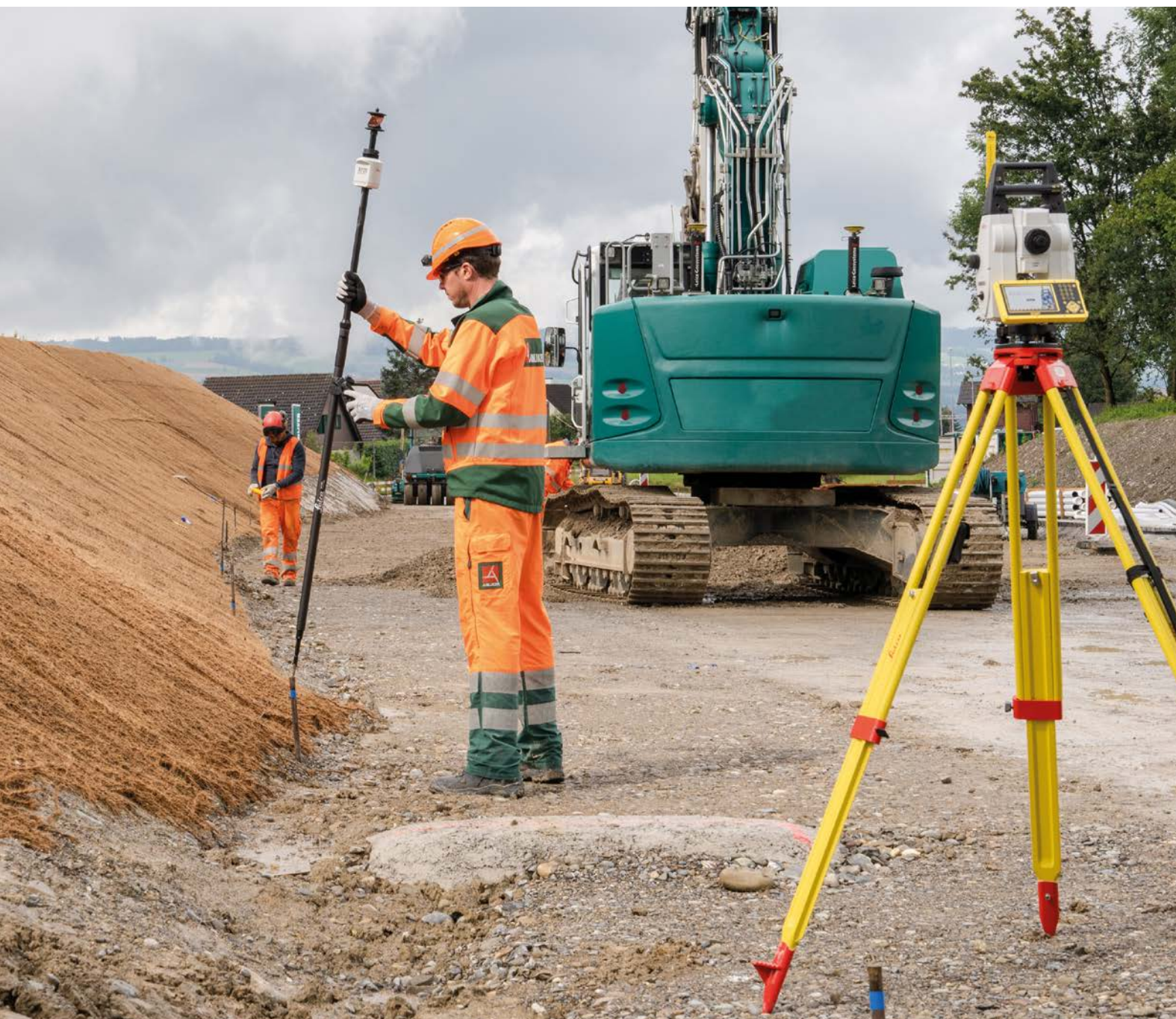
Leica iCON iCR80

Leica iCON iCR80 建設トータルステーションは、ただ 1 つのことに「注目」しています。それは、ユーザーのターゲットです。ATRplusは、市場で最も堅牢な自動視準、追尾、およびパワーサーチ テクノロジーのおかげで、1日あたりの材料の移動や配置を増やすことができます。iCR80は、反射、機械、人の移動など、注意散漫になりがちな混雑した現場で特に役立ちます。常に変化する現場条件が障害にはなりません。

iCON iCR80は最も信頼性が高く、簡単で自動のセットアップ手順と業界をリードするプリズムロックで効率を保証します。この洗練されたトータルステーションは、あらゆる目的、特に困難な目的のための"All-in-One"ソリューションを提供し、ワークフローのスピードアップを可能にします。

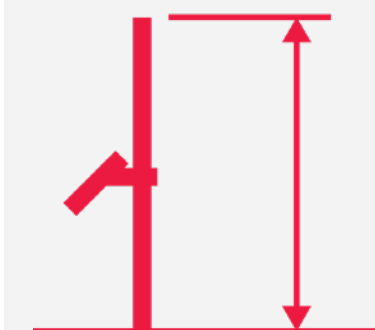
Leica AP20 AutoPole – ワークフローと精度の向上

Leica AP20 AutoPole は、追尾型トータルステーション向けの革命的なスマートシステムです。使用が簡単な上にシームレスな統合により、Leica iCON field ソフトウェアのデジタル建設ワークフローを改善します。トータルステーションの操作で現場関係者が日々経験する重大な課題を解決し、プロセスの最後のアナログ的な操作を取り除くことで真のデジタルワークフローを実現します。AP20 AutoPole は、独自のターゲットサーチと識別、AutoPole (ポール高さ自動認識) 機能、ポールの傾き補正により、様々な建設フェーズに精度と生産性の向上をもたらします。



ターゲットID

ターゲットIDは、トータルステーションにサーチ中にターゲットを即座に識別できます。Leica iCON construction 追尾型トータルステーションと使用することで、中断されことなくプリズム ロックを維持し、長時間の作業を可能にします。

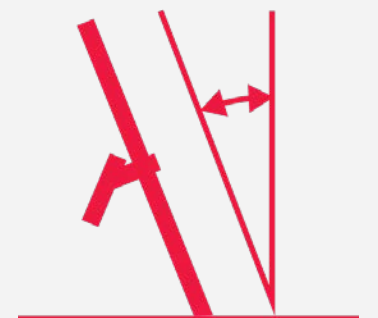


ポールハイト

AP20 AutoPole のポール高さ自動認識機能は、ポールの高さが調整されるたびに iCON field ソフトウェア内で適切なポール高さを自動的に更新します。3D設計データ作成や出来形測量する場合も、忙しい現場を動き回りながら全ての正確に測定できることをお約束します。

傾き補正

よりスマートに測量作業を可能にする AP20 AutoPole チルト補正機能は、ポールを水平に保持することなく、測定またはポイントをレイアウトする柔軟性を提供します。以前は測定困難だった場所でも別のツールで測定することなく、より多くを達成して生産性を高め、様々な品質情報を記録し、利用できるようにします。



On-machineソリューション

Leica Geosystemsのマシンコントロールソリューションで精度、生産性、稼働時間を向上させましょう。強力な機能セットとリアルタイムに設計がマシンに直接送られことにより、手戻り、材料の無駄を省き、適切な場所に作業員を配置できます -より安全な作業を意味します。



油圧ショベルソリューション



ブルドーザーソリューション



グレーダーソリューション



ホイールローダーソリューション



ドリル(せん孔機)



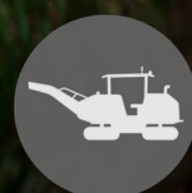
杭打機



転圧ローラーソリューション



アスファルト舗装ソリューション



切削機ソリューション



コンクリート舗装

Leica MCP80 and MC1 – 1つのパネル、1つのソフトウェア、常時接続

MCP80は建設現場であらゆる3Dアプリケーションに対応できます またアプリケーションに関係なく、パネルはマシン間で簡単に移設が可能です。Leica MDSシリーズ ドッキングステーションには、重機のキャリブレーション値と油圧パラメータが保存されます。これらのドッキングステーションは、パネルを切り替えるときに手間のかかる設定を必要としません。そしてIP67の防水性能により、あらゆる重機や建設現場に対応します。



One for all

1つのソフトウェアと1つのハードウェアプラットフォームで建設現場をデジタル化します。あるマシンから別のマシンに切り替えて、より簡単なワークフローと少ない停止時間で複雑な設計に対応します。



簡単な操作

様々なニーズに適応したインタラクティブなユーザデザインを備えた、シンプルでわかりやすい直感的なユーザインターフェース。ウィザードとヘルプ機能を備えた支援技術は、オペレータが重機を操作し、高品質と少ない手戻りでより多くの仕事を完成させることを手助けします。



堅牢なデザイン

堅牢なデザインにより、Leica MCP80パネルとMDSシリーズ ドッキングステーションは最も過酷な環境にも耐えられるように設計されています。

Leica MCP80 – 1つのパネルで自由自在に制御



MCP80 は次の用途に使用できます。



バックホウ



ドーザー



グレーダー



ホイールローダー



ドリラー



パイラー



転圧



アスファルト舗装ソリューション



切削機ソリューション



コンクリート舗装

1つの共通プラットフォーム

全重機を最適化

Leica Geosystemsは、建設業界向けにインテリジェントで直感的なハードウェアとソフトウェアの組合せを提供します。MCP80/パネル、ドッキングステーションからなる新しいAll in Oneのマシンコントロールプラットフォームと新しいアプリケーションソフトウェアMC1で、複数の重機をサポートします。

現場でのオペレータの生産性を向上させ、シームレスなワークフローの為に設計データを統一する為の簡素化されたソリューションは、利益を生み出す為に不可欠です。一体型のマシンコントロールプラットフォームを備え、建設業界向けに独自のインテリジェントで直感的なハードウェアとソフトウェアの組合せを提供します。

重機建設用途向けのLeica Geosystemsソリューションは、当社のマシンコントロールポートフォリオ全体に共通のソフトウェアインターフェースを備えた統合ハードウェアプラットフォームを提供します。複数の大型建設機械の間で交換可能なパネルLeica MCP80は、共通のソフトウェアプラットフォームLeica MC1に統合されています。一方、クラウドベースでユーザーフレンドリーなプロジェクト効率向上のための生産性プラットフォームLeica ConXiは、デジタル化された現場の目標をより早く達成します。

MCP80 & MC1 の特徴

- 完全ケーブルフリー
- 簡単なパネル脱着
- IP67 環境評価
- すべての3Dマシンコントロールアプリケーションに共通のインターフェース
- シンプルで直感的なユーザーインターフェース
- 簡単な取付けおよび迅速なセットアップ
- 頑丈に設計されたパネルおよびクレードル
- メモリー機能搭載のドッキングステーション
- 簡単操作のソフトウェア

2D パネル – スマートでありながらシンプル

5インチと7インチの最新モデル、Leica iCON MCP50 と MCP70 パネルは明るいマルチ タッチ ディスプレイを搭載。日夜に関わらず、いかなる照明状態でも明瞭な視界を提供します。これらのパネルは、構成が簡単で高品質のマシン設計に理想的でコンパクトなHMIデバイスです。投影された静電容量方式タッチスクリーンの高感度と精度により、使いやすさが向上します。



LEICA iCON MCP50 と MCP70機能

- 2種類のサイズで利用可能 ニーズと要件に最適なサイズをお選びください。
- マシン間でのコントロールパネルの迅速な交換
- マルチ タッチスクリーン機能
- 盗難防止の為にコンポーネントの簡単な取外しが可能

2Dパネルは以下に対応：



バックホウ



ドーザー



グレーダー



油圧ショベルソリューション

単純な勾配の成形から浚渫作業、そしてあらゆる掘削作業に対し、多用途のマシンコントロールソリューションはキャビン内のオペレータに最適なガイダンスを提供します。操作が簡単なユーザ インターフェースにより、オペレータはほとんどトレーニングを受けなくても最適な結果を得られます。測量技術者を必要としない出来形チェックは、Leicaの追尾型トータルステーションまたは高精度なGNSS受信機で行なえます。作業終了時には、盗難防止の為にパネルを簡単に取外せます。



Leica iCON iXE3

究極のガイダンス・コントロールを必要とする人のための3Dマシンコントロールソリューション。2Dおよび3Dに対応、複雑な設計面に対し正確な作業をアシストします。



iCON site excavator

このシンプルな小型油圧ショベルソリューションは、小型・中型油圧ショベルに最大限の効率をお届けします。



Leica iCON iXE2

Leica 2Dソリューションは、重機を最大限に活用するための高精度2軸勾配とレベルコントロールをオペレータに提供します。

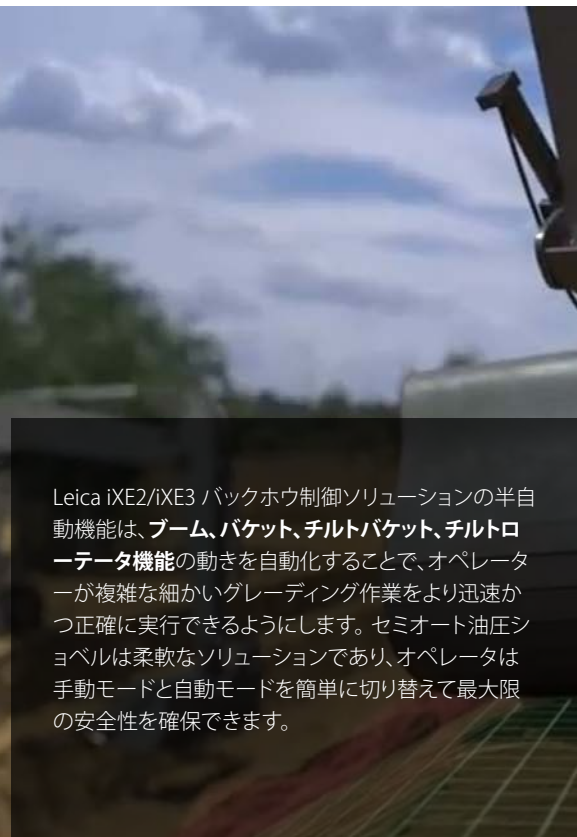


Leica iCON iXE1

この簡易で経済的な油圧ショベルコントロールシステムは、ブラインドカットや水中での掘削などの困難な作業にも対処できます。

半自動 油圧ショベル – 稼働率向上のために

掘削機能の自動化



Leica iXE2/iXE3 バックホウ制御ソリューションの半自動機能は、ブーム、バケット、チルトバケット、チルトローテータ機能の動きを自動化することで、オペレーターが複雑な細かいグレーディング作業をより迅速かつ正確に実行できるようにします。セミオート油圧ショベルは柔軟なソリューションであり、オペレーターは手動モードと自動モードを簡単に切り替えて最大限の安全性を確保できます。



iXE CoPilot
Leica iXE CoPilotを使用すると、油圧ショベルのオペレーターは通常の掘削動作（ブーム、アーム、バケット）の操作に集中するだけで、チルトローテータの傾斜および回転機能はバケット下の設計面に合わせて自動的に調整されます。

オペレーターはバケットの回転をマニュアルで操作することでバケット内の材料を適切に保持できますが、チルトを自動制御することで作業の負担を軽減します。ジョイスティックのボタンを押すだけでCoPilotを有効にすると、オペレーションレベルに関わらずチルトローテータの使用が簡単になり、オペレーターの負担が軽減されます。

- 機能**
- アームを操作するだけで、設計勾配に自動追従
 - 最も近い横断勾配によるインテリジェントな勾配検出
 - サーフフェイス保護（ツール ポイントが設計面に食い込むことはありません）
 - 回転コントロールによるクロスカット
 - アーム有効化（ボタン長押し不要）
 - 必要に応じて手動と自動の機能の切替えが簡単
- 利点**
- オペレーターの負担軽減
 - コストと時間のかかる手戻りを回避し、作業時間を短縮
 - 安定した施工品質
 - 半自動 機能による安全な操作
 - あらゆるケースとマシン構成に適合する柔軟な構成



自動ツール認識
ツール認識システムは、油圧ショベルのツールを自動的に選択します。このツール認識モジュールは、油圧ショベルのバケットとチルトローテータに取り付けられており、キャビン内のハブは、バケットが外されると信号を登録してマシンコントロールシステムに送信し、新しいバケットが選択され、キャリブレーションされていないバケットが選択されると警告を送信します。バケットを交換したときの手動による設定変更をする必要がなくなりました。
誤ったバケット設定による掘削不足または過掘を防止し、コストのかかる手戻りのリスクを最小限に抑えます。バケットの交換をサポートするだけでなく、ツール認識システムはチルトバケットと取外し可能なチルトローテータもサポートします。



Leica iCON iXE3 – 究極の精度へ

iXE3のマシンコントロールソリューションは、3Dの設計モデルとGNSSを使用してオペレータをガイダンスします。設計情報とリアルタイムの切り/盛り表示がコントロールパネルに表示され、設計面に対しすばやく正確にバケットの刃先を合わせられます。このソリューションは、安全性と生産性を向上させながら、稼働率の向上とオペレータの満足度を保証します。

LandXML、DXF、GEO、KOF、L3D、LMD、LIN、MBS、およびTRMフォーマットを含む、さまざまなデータフォーマットで作業できます。オペレータは**モデル作成機能**を使用して、キャビンを離れることなく、また測量技術者の助けを借りずに、複雑なモデルでもパネル上に直接作成できます。Leica MC1 は、オペレータの作業をライブでデジタル表現します。ツールポイントの操作でモデルを変更しながら、実行画面で掘削の進捗度を確認できます。



One for all

1つのソフトウェアと1つのハードウェアプラットフォームで建設現場をデジタル化します。あるマシンから別のマシンに切り替えて、より簡単なワークフローと少ない停止時間で複雑な設計に対応します。



簡単な操作

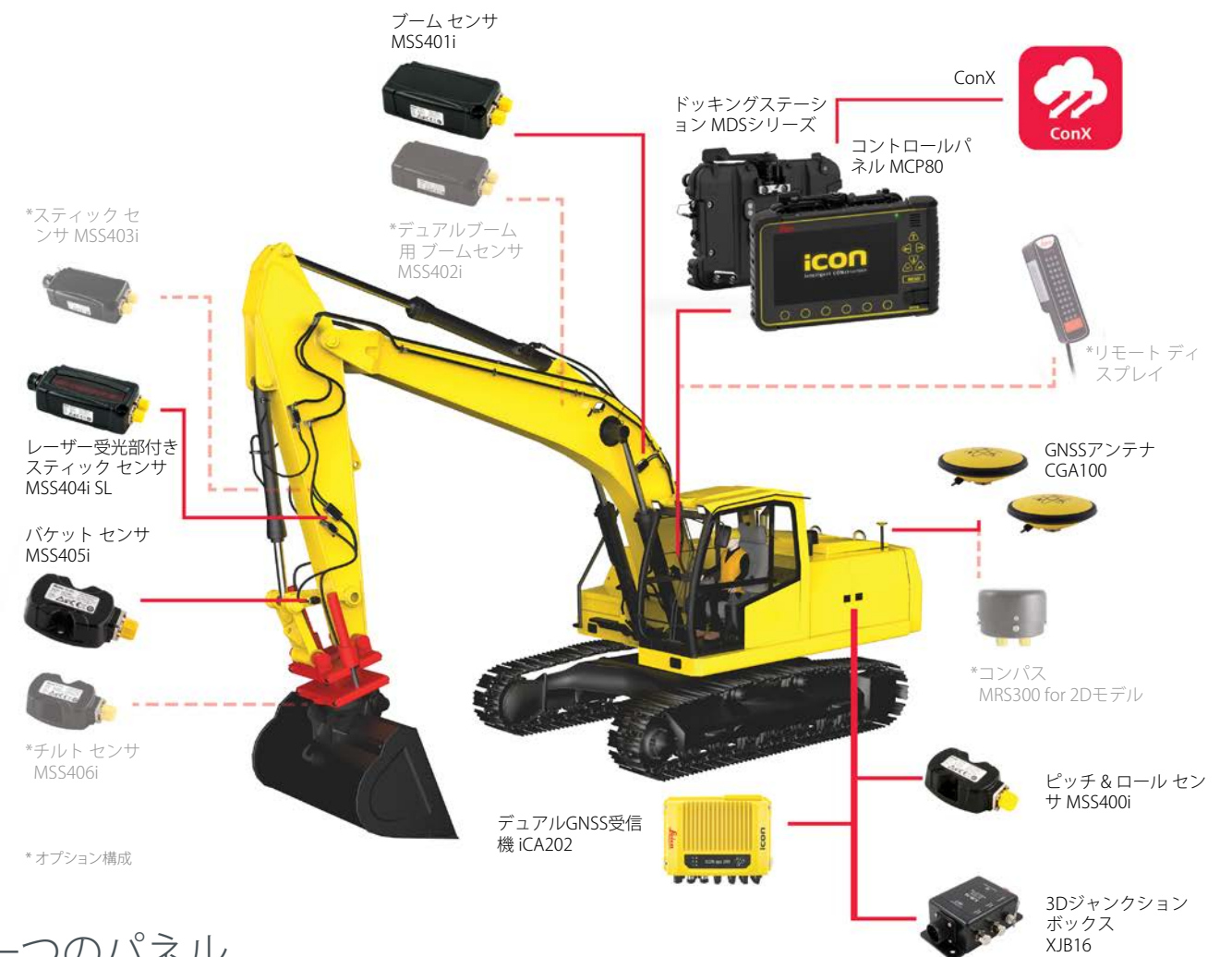
ニーズに適応するシンプルで整理された直感的なインターフェース。ウィザードとヘルプ機能を備えた支援技術により、油圧ショベルを高品質でより多くの作業を行なえます。



堅牢なデザイン

Leica MCP80 パネルとライカ MDS シリーズ ドッキングステーションは、最も過酷な環境で動作し、重建設業界に高性能を提供するように設計されています。

Excavator 3D ソリューション – 油圧ショベルを自由自在にコントロール



一つのパネル

MCP80コントロールパネルは、重機のあらゆる3Dアプリケーションに対応できます。業界をリードする使いやすいインターフェースは、すべての3Dマシンアプリケーションで使用できます。MCP80はバックライト付きの大型のタッチスクリーンパネルを備えており、好みに合わせてパーソナライズが可能です。MDSシリーズのドッキングステーションには、パネルを簡単に交換するための最新のキャリブレーション値と油圧パラメータが保存されています。完全にケーブルフリーの接続により、パネルはドッキングステーションから簡単に取り外しが可能です。

一つのユーザーインターフェース

シンプルで直感的なユーザーインターフェースを備えたすべてのマシン用の1つのソフトウェアプラットフォーム。キーを回すだけで作業を開始できます。作業タスクをインタラクティブにサポートします。わかりやすいアイコン表示によるインターフェースにより、オペレータが必要とする機能を簡単に見つけ出せます。ウィザードのアシスト技術とヘルプ機能は、高品質と最小限のエラーで、より多くの作業をこなすことを可能にします。

他の利用可能なオプション:

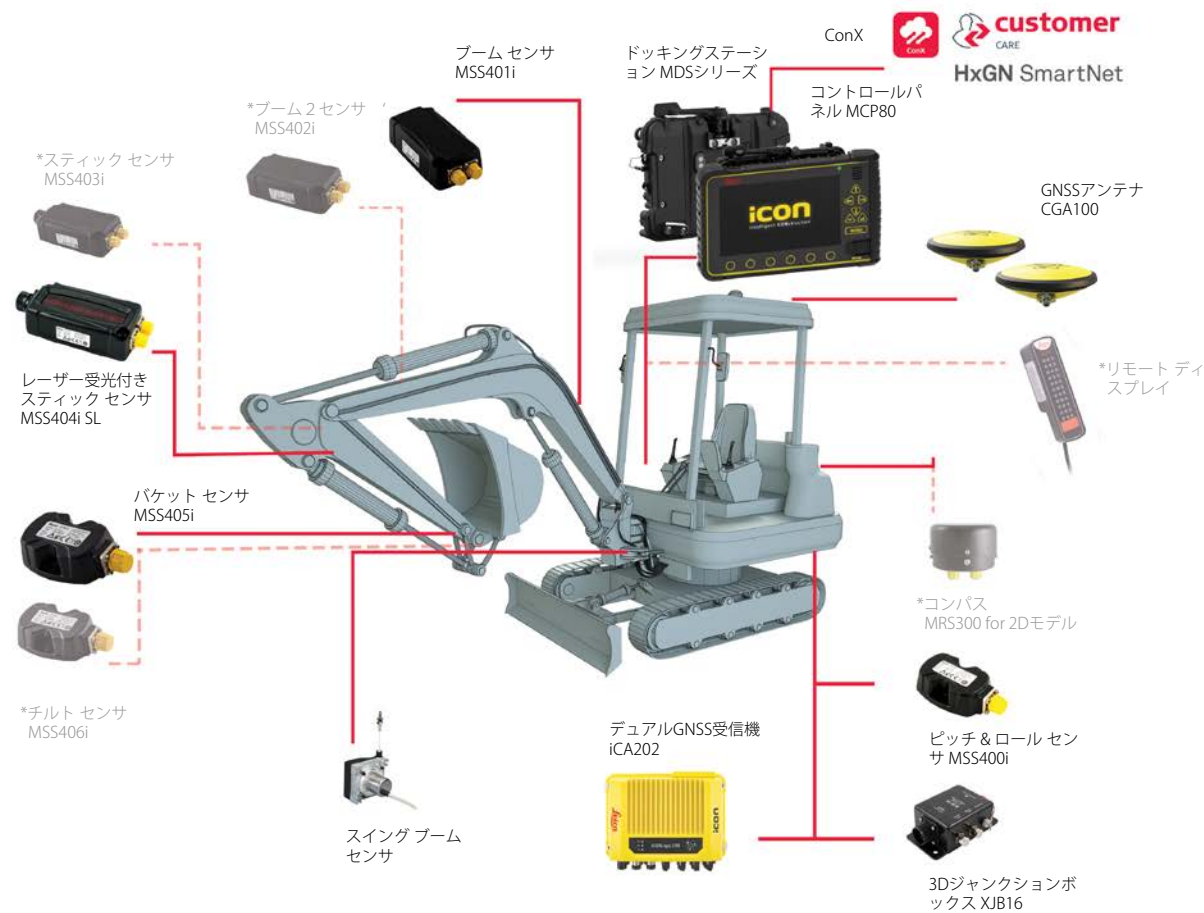


プリズムおよび方向センサー



Leica iCON iXE3 – スイングブーム付小型油圧ショベル

スイング ブームを備えた小型油圧ショベルにマシンコントロールを追加すると、高精度、デジタルワークフロー、出来形ドキュメントなど、マシンコントロールの全ての利点を活用できます。



他の利用可能なオプション:

- a) プリズム & TPS 構成
- b) 手動で定義されたスイング ブームの角度 (スイングブーム センサなし)



MC1 小型油圧ショベル向け

- スイングブームセンサーまたはマニュアルによるスイングブーム角度設定をサポート
- 他のMCアプリケーションと同じソフトウェアおよびハードウェア プラットフォーム
- 小型油圧ショベルとバックホウでも利用可能なデジタルワークフロー
- ConX でデータ共有、出来形ドキュメント、リモート通信を統合。

マシンコントロール – 小型油圧ショベル 向け

マシンコントロールの利用を拡張して、溝掘りや法面整形などの現場で3Dマシンコントロールの利点を活用して下さい：より高い精度の作業、過剰な掘削、やり直しを回避し、エラーを減らす、アプリケーション全体で同様のメニューとワークフローを備えた1つの共通のソフトウェアおよびハードウェア プラットフォーム、主要なハードウェア コンポーネントを別のマシンアプリケーションに移動可能、デジタル ログिंगと出来形ドキュメントとしてレポートする可能性 ConX の使用を通じて。



小型油圧ショベル向け高精度マシンガイダンス

スイングブームを搭載した小型油圧ショベルは、大型機が作業できない場所での溝掘りや掘削で有利に利用できます。機械のスイングブームが独立して動くため、障害物を回避しながら掘れます。Leica Geosystemsは、スイング ブーム センサーによりスイングブームの角度も計算する柔軟なソリューションを提供します。



スイング ブーム タイプを選択



スイング ブーム位置を選択



スイング ブーム付きショベル実行画面

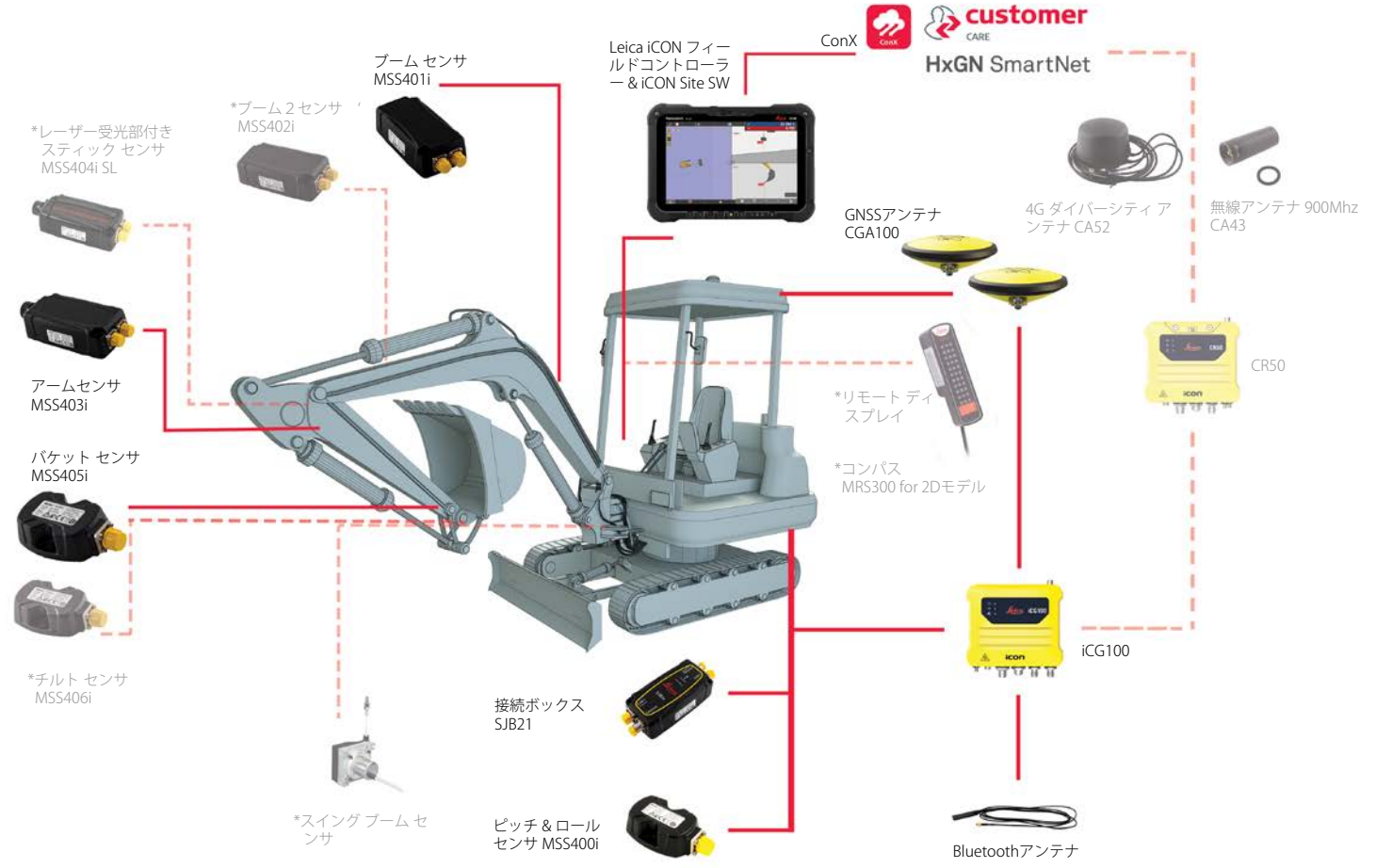
Leica iCON site excavator – マシンガイダンスを始める最良の方法 がここにあります

Leica iCON site excavator は、小型油圧ショベルの土木作業をより手軽に導入し簡単な操作が可能なマシンガイダンスソリューションです。この新しいソリューションは、既存の iCON site を簡単に統合するため、効率的なワークフローの利点を得られます。油圧ショベルで作業する同じフィールド コントローラーで測定および設計データを作成し、その設計に従って直接掘削を開始できます。



極めてシンプル – 設計 掘削/ 確認 Dig it.

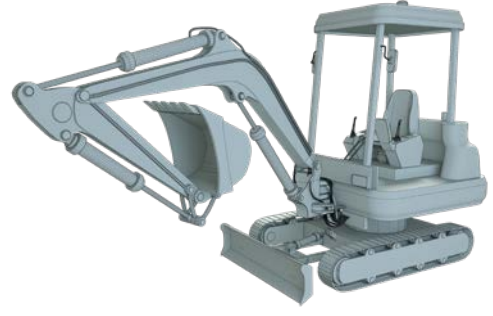
このセットアップと使用が極めて簡単なソリューションは、現場で最大の柔軟性と効率を発揮します。



他の利用可能なオプション：
 - 手で定義されたスイング ブームの角度（スイングboom センサなし）

小型油圧ショベル向けのとても簡単なソリューション

- スイングboom、チルトローテータ、チルトバケット機能をサポート
- マップ駆動の選択とナビゲーション
- 作業結果の信号灯表示
- さまざまな視点を可能にする分割画面の機能
- 大型建機と同じ設計データを使用することで、現場の省力化
- Leica ConX と統合することで、設計データ更新を確実かつシームレスに通信

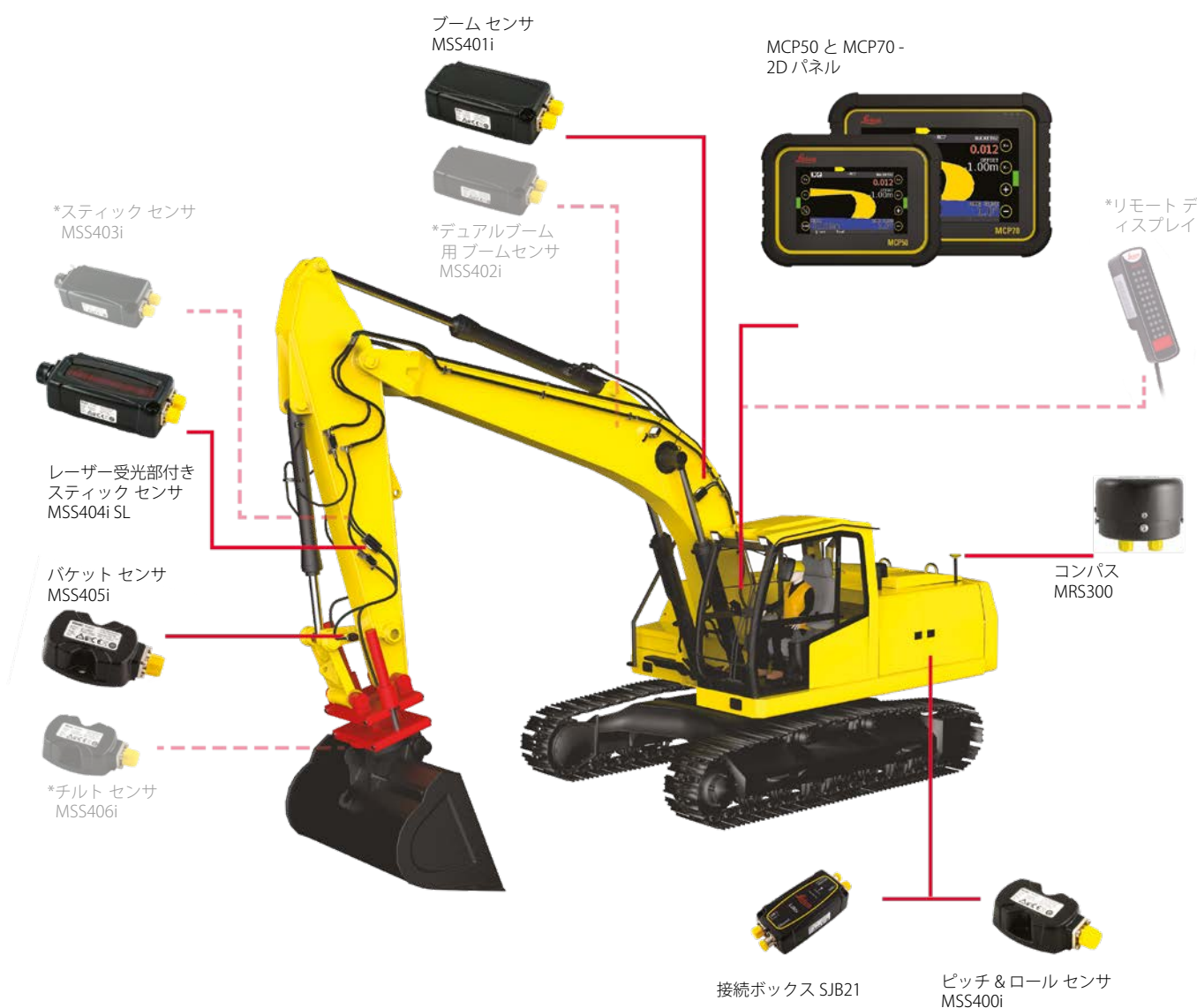


Leica iCON iXE2 – 単/2軸勾配および掘削ガイダンス

この多機能2Dガイダンスシステムは、掘削をより簡単かつより生産的にするように設計されています。車体またはレーザー高さ基準を再設定することなく、任意の向きで複数の高さおよび傾斜を成形することを可能にします。



2D油圧ショベル ソリューション



Leica iCON iXE2

Leica iCON iXE2は、設計高さと傾斜に対するバケットの実際の位置を表示し、設計面にすばやく到達できます。この多機能2Dマシンガイダンスソリューションは、掘削作業をより簡単かつ生産的にするように設計されています。車体またはレーザー高さ基準を再設定することなく、任意の向きで複数の高さおよび傾斜を成形することを可能にします。

ICON iXE2 の利点

- GNSS受信機と3Dコントロールパネルを追加して 3Dにアップグレードが可能。
- 方向センサーによる高精度2軸勾配と高さ制御
- グラフィックによるリアルタイムの切土/盛土表示
- グレード チェック不要
- 余掘り防止

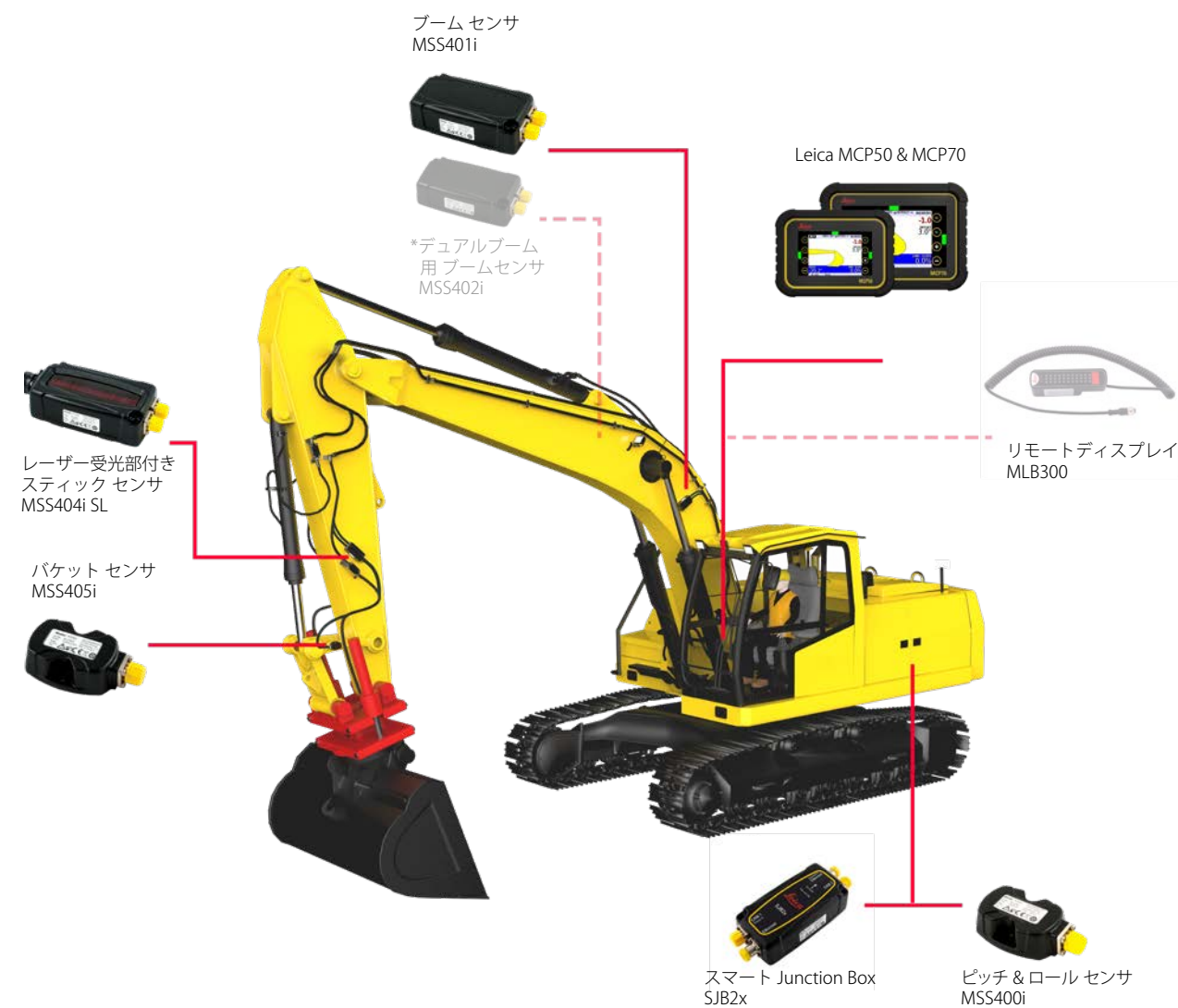
Leica iCON iXE1 – シンプルな単勾配マシンガイダンス

マシンガイダンスを始めたい事業者にとって理想的なソリューションです。使い易い単純勾配コントロールパネルは、標準的な掘削用途向けに特別に設計されています。



- ICON iXE1利点
- 簡単な単純勾配の掘削
 - 重機による生産性の向上
 - 切土/盛土のグラフィック表示
 - 余掘り防止
 - 少ない手順で作業完了
 - バッテリー不要

1D油圧ショベル ソリューション



Leica iCON iXE1

Leica iXE1は、小型油圧ショベルに最適な、シンプルで経済的な油圧ショベルガイダンスシステムです。この単純勾配コントロールパネルは、ブラインドカットや水中での掘削などの困難な作業にも対処できます。iXE1は、既存の表面、線形、またはレーザー基準などの様々な基準から柔軟に作業できます。

- システム特徴
- MCP50/70 は 5 インチと 7 インチのカラーグラフィックディスプレイです。
 - 使い易いシンプルなメニュー構造
 - リモートディスプレイ対応
 - 100%防水 (IP68) - 水中での使用に特別なセンサーやケーブルは不要
 - 基準面のオフセット
 - 視覚および音によるガイダンス

浚渫ソリューション – 水中での掘削

水中浚渫作業に使用されるライカ MSS420i センサーは、定評のある MSS400i シリーズ センサー テクノロジーに基づいて構築されています。速度、パフォーマンス、精度、生産性 (SP) を確保する SP テクノロジーを備えた MSS400i シリーズ センサーは、高速でも精度を損なうことなく、より高速な掘削を可能にします。Leica MC1 ソフトウェアと Modify Models を併用すると、浚渫オペレーターは MC1 実行画面上で作業のライブデジタル表現を確立できるようになり、機械の稼働率と生産性が大幅に向上します。

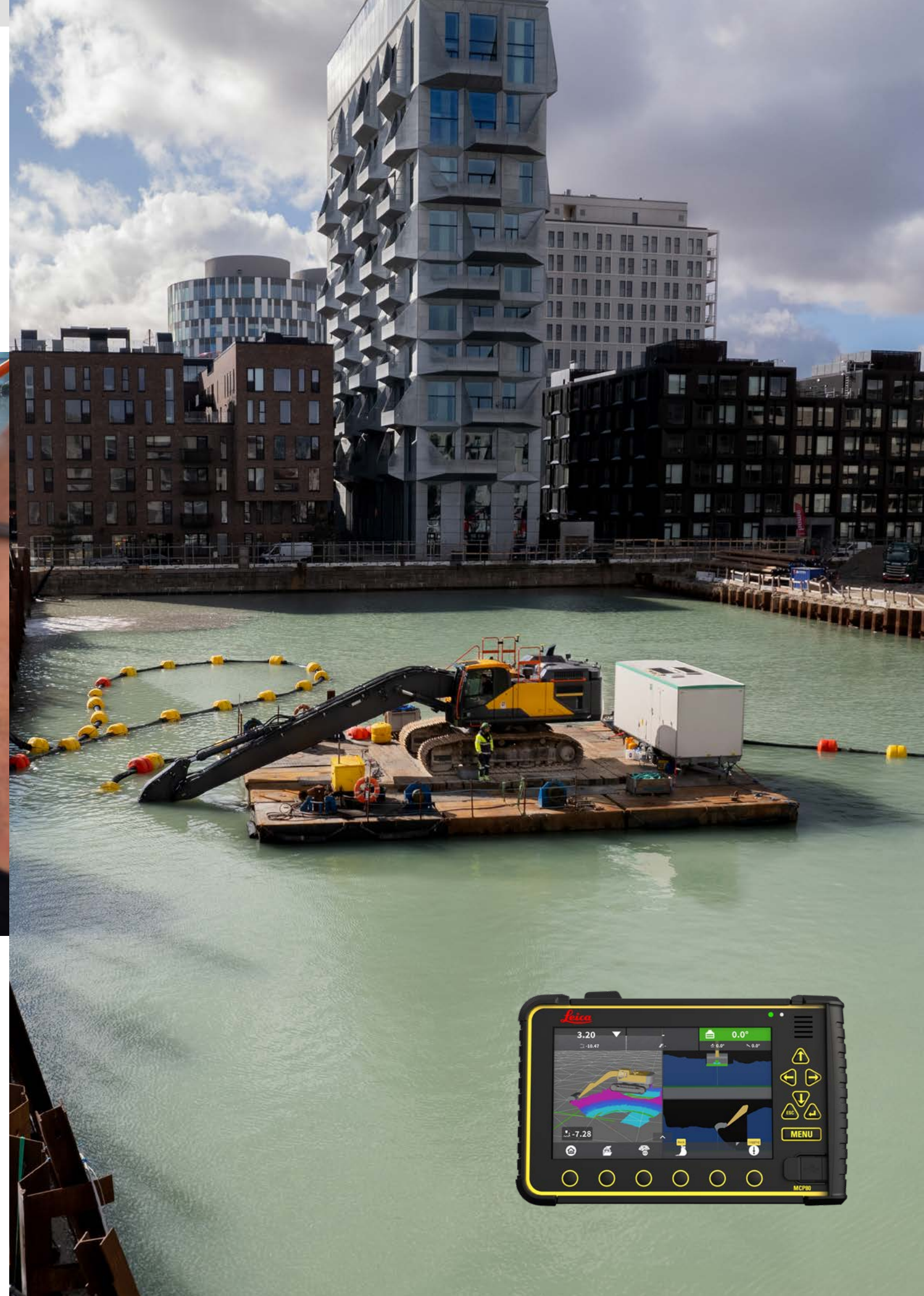


強化ケーブル、センサー筐体、ブラケット

5 barの圧力で40 mまで使用できるように設計された MSS420センサーは、耐圧コネクター、頑丈なセンサーハウジング、頑丈なケーブル、ステンレススチール製ブラケットなどの強化コンポーネントを備えているため、水中用途で最も信頼性の高いパーツ構成です。Leica MSS420浚渫センサは、ブーム1、ブーム2、アーム、バケット、さらには傾斜センサにもプログラムできます。

モデルの変更、浚渫バックホウの新しい標準

Leica MC1 ソフトウェアとモデルの修正は、浚渫生産のための究極の機能です。これにより、MC1 の実行画面上で水中でのバケットと位置を視覚化し、油圧ショベルベースの浚渫機の進捗度をグラフで表現します。ログに記録されたモデルはツールポイントの操作によって変更されるため、作業中にパネル上で進行状況をライブで更新できます。





ブルドーザー ソリューション

ブルドーザー用のマシンコントロールソリューションで小規模な道路工事や駐車場から大規模な工業用地や高速道路プロジェクトまで、あらゆるタスクに対応します。Leicaのソリューションは、少しのトレーニングと使い易い強力なインターフェースでオペレータの熟練度を高めます。CoPilot搭載のエントリーレベル1Dソリューションが自動的なブレード制御を実施します。ニーズに合わせて回転レーザー、トータルステーション、またはGNSS等の柔軟なソリューションをカスタマイズすれば、サイトの生産性とワークフローを向上できます。主要なコンポーネントは簡単に取外し、他のマシンコントロールに再使用することが可能です。



Leica iCON iGD1

Leicaエントリーレベルのマシンコントロールソリューションで勾配/整地基準を設定し、レーザー、マス、GNSSがなくてもこれらの設定を自動的に保持します。



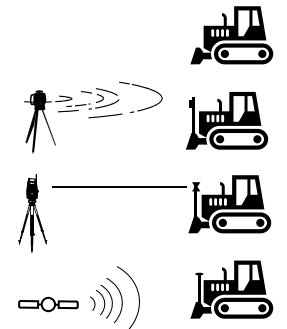
Leica iCON iGD2

使用が簡単なエントリーレベルのブルドーザー用マシンコントロールソリューションは、ブレードを自在に制御します。様々なセンサーを使用できるため、仕事が容易になります。



Leica iCON iGD3

Leica MC1 ソフトウェアを使用した当社のドーザー用 3D マシン制御ソリューションを使用すると、プロジェクト設計のどこにいてもブルドーザーを正確かつ独立して制御できます。



Leica iCON iGD3 –ブルドーザ用インテリジェントな 3D グレーディングソリューション

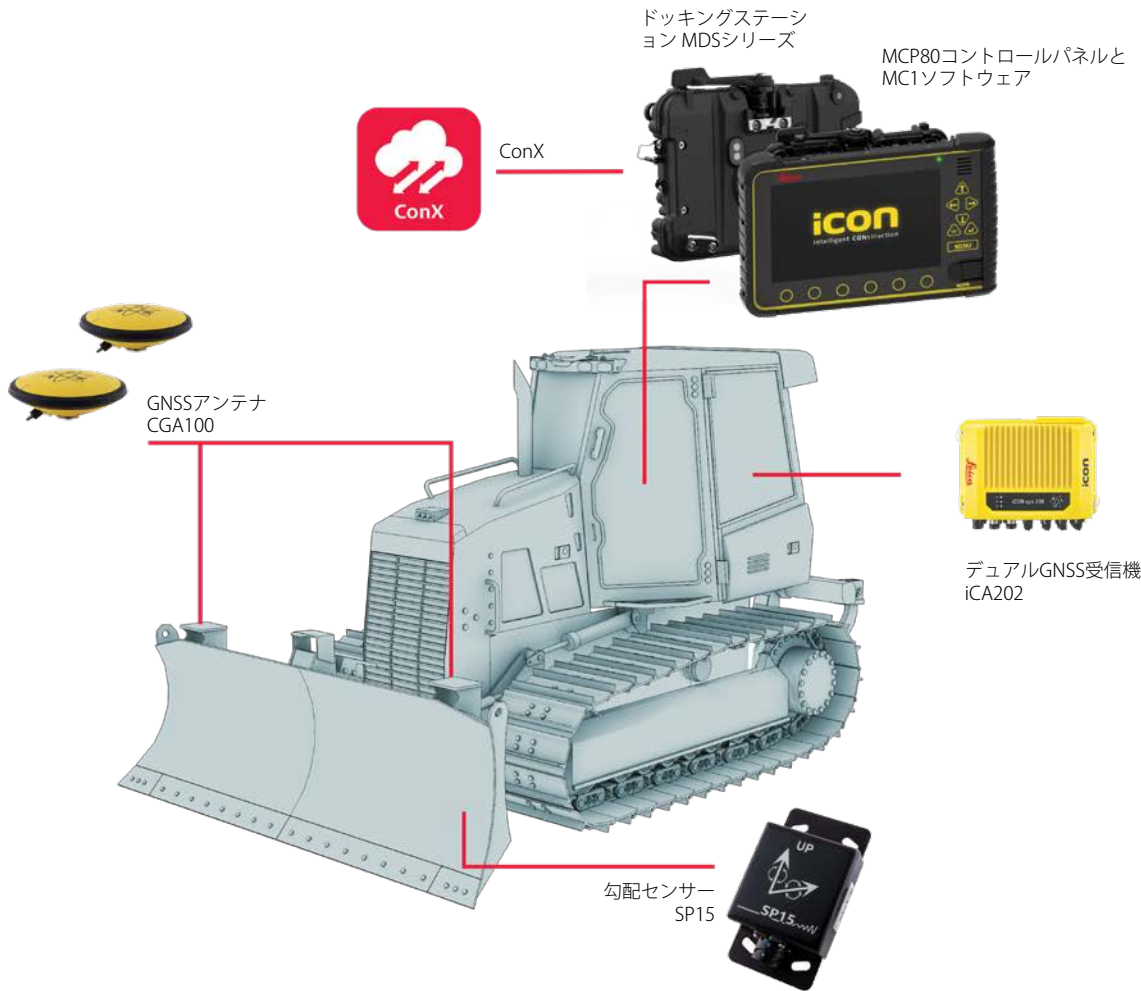
iGD3 3Dブルドーザソリューションは、土木工事における細かなグレーディングに新たな次元を開きます。キャビン内で設計面とアライメントが確認できます。GNSSまたはトータルステーションを使用して、プロジェクト設計面のどこでも独立して正確に作業できます。さらに高い精度が必要な場合、シングルまたはデュアルGNSSソリューション、もしくはTPSソリューションをお選びいただけます。

Leica MC1 ソフトウェアを使用すると、状況に応じてツールポイントの変更をおこない、実行画面上にサーフェスモデルとそのツールポイントの状況をリアルタイムでデジタル表示します。このソリューションの Leica ConX インターフェースにより、クラウドベースの ConX Web サイトを介して、オフィスと機械間のデータ転送、リモート、車両管理、土工作業の生産性分析が容易になります。



- iGD3利点**
- ユーザーが選択可能なビュー (例: プランビュー、カット&フィルビュー)
 - 日光が当たっても視認しやすい表示画面
 - 全ての設定を保存可能
 - 1Dおよび2Dからフル3Dまで拡張可能
 - 最大4つの勾配を持つ設計面を作成可能

3Dブルドーザソリューション



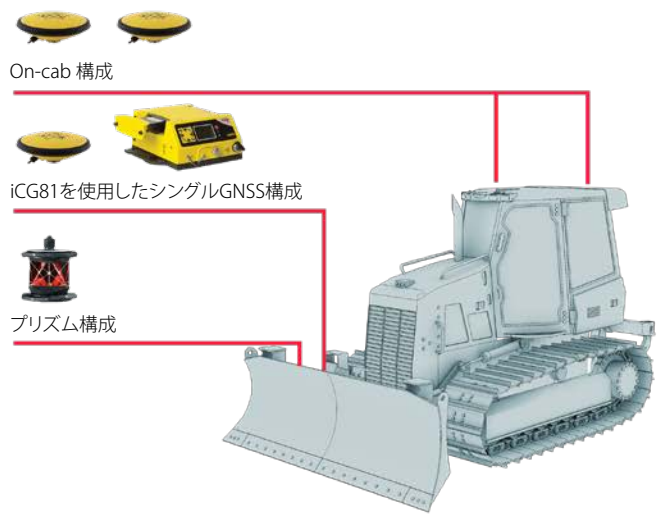
Leica iCON iGD3

Leica iCON grade iGD3ソリューションは、マシンの稼働率と生産性を劇的に向上させ、土木工事でのグレーディングやあらゆる作業において材料の使用を最適化できます。さらに高い精度が必要な場合、シングルまたはデュアルGNSSソリューション、もしくはTPSソリューションで重機をコントロールできます。

直感的な ユーザ インターフェース

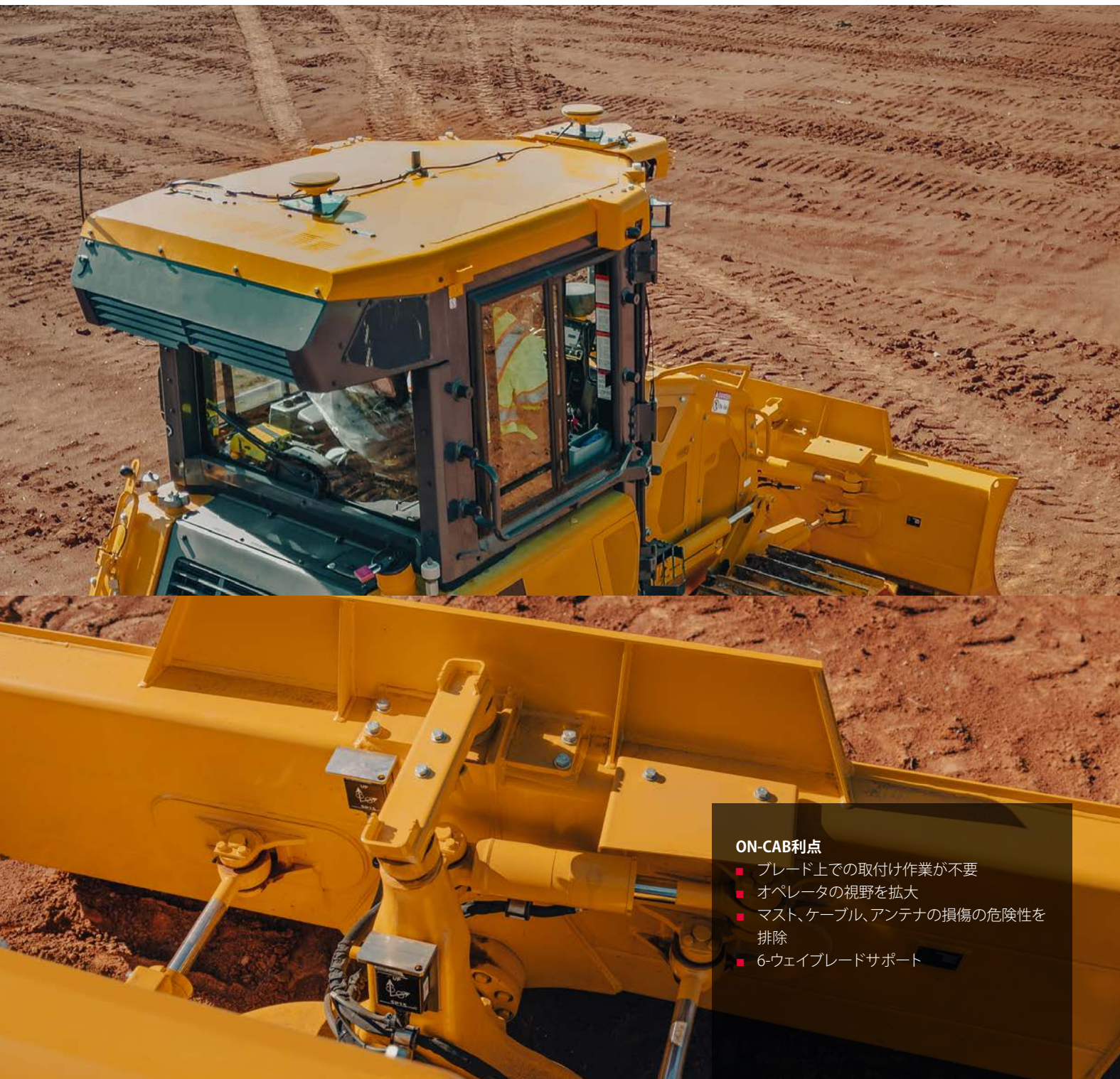
マシンコントロールソフトウェアLeica MC1はシンプルな設計で、実行画面からあらゆる重要な機能に簡単にアクセスできます。多様なオプションからニーズと現場の要件を満たす実行画面の選択が可能です。

他の利用可能なオプション：



On-Cab構成 – 6-wayブレード対応

iGD3 デュアル GNSS ソリューションは、オプションでキャブに取り付けられたアンテナで利用できます。GNSSアンテナをブルドーザーのブレード上ではなくキャブの上に搭載します。この構成の利点は、外部マストやケーブルがないため、オペレータの可視性が向上し、作業員の安全性が向上し、装置の磨耗が軽減されることです。最新バージョンの Leica MC1 と SP15 センサーの革新的なポジショニングテクノロジーを使用して、6 方向ブレード アタッチメントの動きの全範囲を制御します。



Leica iCON iGD2 – 使いやすく、しかも強力な2D マシンコントロール

Leica iCON iGD2ブルドーザーソリューションは、傾斜と高さの両方を自動的に制御します。2つのマストとレーザーセンサーを使用するときは、斜面の方向とは無関係に作業できます。

Leica iCON iGD2はさまざまなセンサーと組合せ、2Dセンサーとコンポーネントを再使用して3Dソリューションに容易にアップグレードできます。



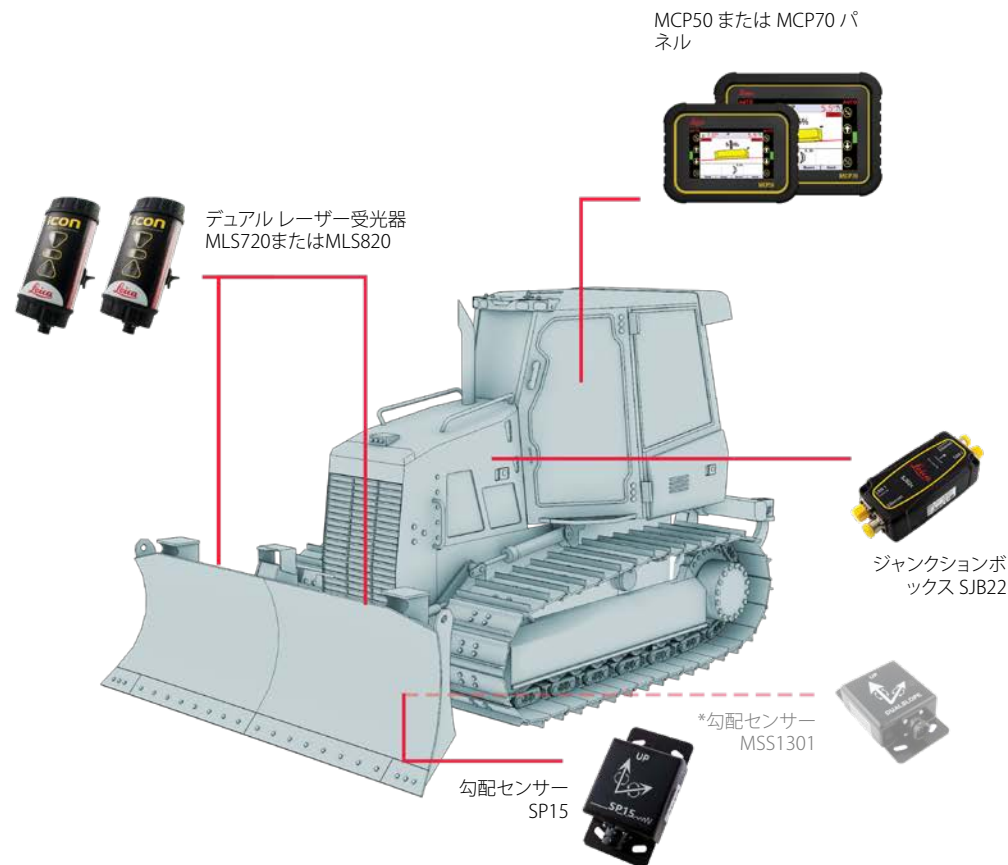
Leica iGD1 CoPilot – ブルドーザーの自動 切土/盛土コントロール

ブルドーザーのオペレータはトレーニングレベルに関係なく、Leica iGD2 CoPilot設定により仕様に従ったグレーディングを実施できます。より正確なグレーディング結果を得るために重要なパラメータを自動的に調整します。グレーディングや資材の移動作業に、まっすぐに滑らかな面を作ります。



- IGD1 COPILOT利点
- 波打つことのない滑らかな整地を保証
 - 回転レーザー、トータルステーション、またはGNSSなしで動作
 - 手戻り、ブレードの摩耗、トレーニングの労力を軽減
 - より安全な作業環境を提供

ブルドーザー 1Dおよび2Dソリューション



他の利用可能なオプション:

自動機能

自動チルト機能
究極のブレードコントロール MSS1301傾斜センサーは、ブレードの傾きを検出するために機械に取り付けられています。

自動高さ制御機能
MLS720とMLS820レーザーセンサーはレーザー光の回転ビームを受光し、センサーが感受した高さを示します。この情報はマシンコントロールのガイダンス用にコントロールパネルに電子的に転送されます。iGD2はシングルまたはデュアルレーザー受光器のどちらにも取付けられます。





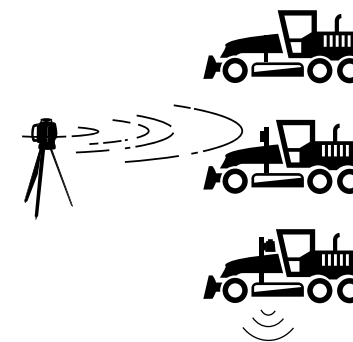
グレーダー ソリューション

グレーダーを使用する際には、溝切りから勾配の成形までモーター グレーダー用のマシンコントロール ソリューションをご利用いただけます。簡単に習得ができ、使い易いインターフェースにより、オペレータはキャビン内で3D CAD設計モデルを基に直接作業できます。リアルタイムで表示される切土/盛土 情報により、敷均し回数が減り、手戻りが少なくなり、測量技術者がグレードのチェック作業が軽減します。作業終了後、パネルは簡単に取外すことが可能です。



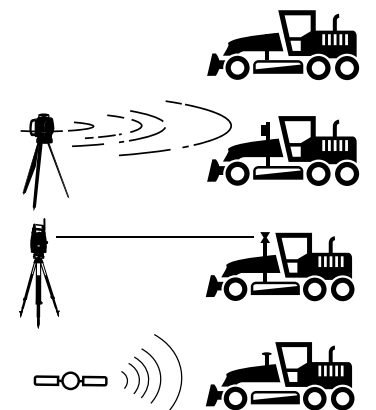
Leica iCON iGG2

Leica 2Dソリューションは、グレーダーのマシンコントロールを始めた方にとって、完璧なエントリーモデルとなります。初めてでもすぐに正確な整地が可能です。



Leica iCON iGG3

デジタルデザインの設計面と線形はキャビン内で確認、より高精度な作業が可能です。すべてのグレーディング用途に最適なソリューションです。



Leica iCON iGG3 – 効率的で柔軟なソリューション

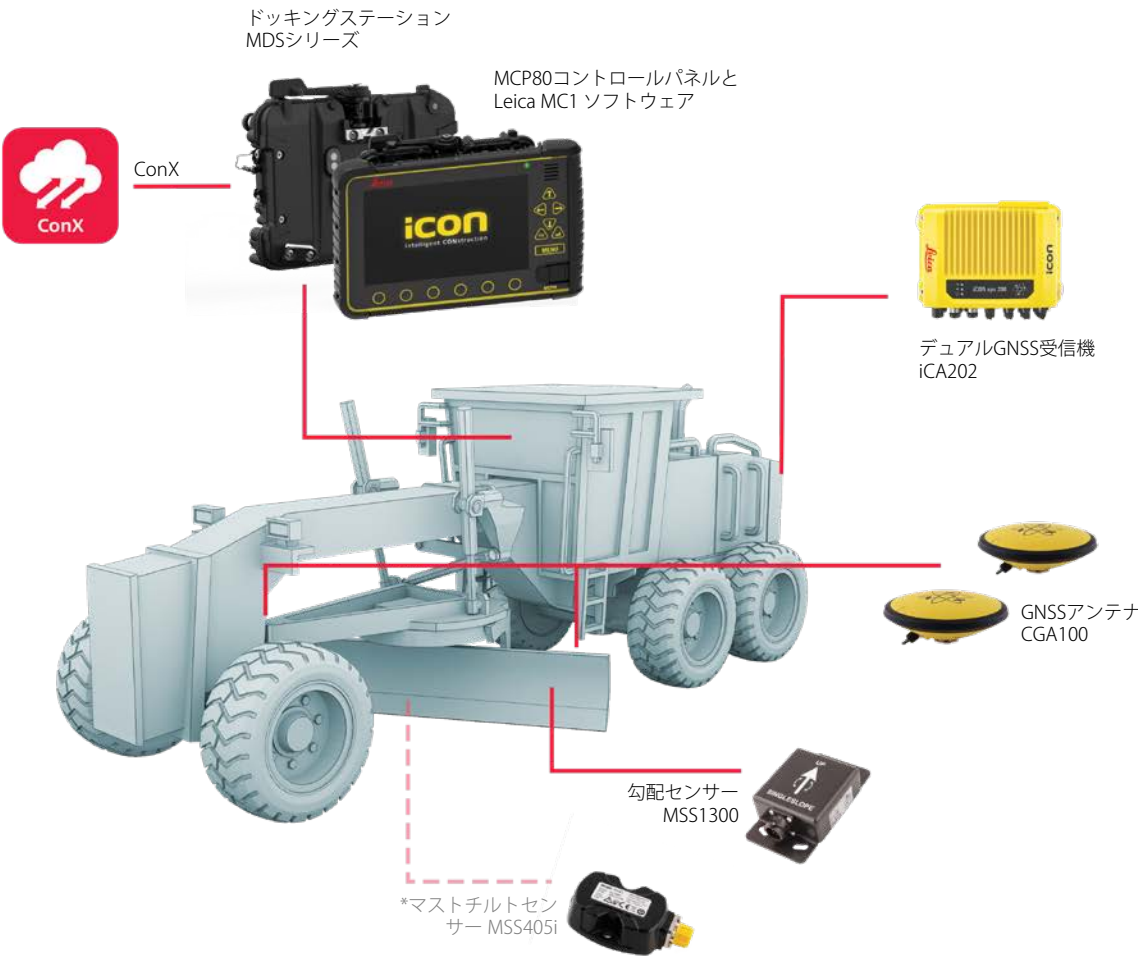
マシンの真の潜在能力を解放することで材料をどこへでも必要な場所へ移動し、広範囲の用途で利用できます。MC1 実行画面でログに記録されたサーフェスの進行状況をライブで視覚化することで、ツールポイントの操作による修正が可能になります。オペレーターは、ダウンタイムを大幅に削減しながら、より速く、より正確に作業を完了し、これまでよりも多くのタスクをモーター グレーダーで完了できるようになりました。

モーターグレーダー用のガイド付きまたは自動機械制御用のシングルまたはデュアル GNSS ソリューションにより、オペレーターは顧客のあらゆるニーズを満たす幅広い構成を実現できます。より高い精度が必要な場合、TPSを使用することが可能です。



- IGG3利点**
- 自動/手動情報を画面上に直接表示
 - ユーザー定義可能なビュー（平面図、切土/盛土ビューなど）
 - 日光が当たっても視認可能なディスプレイ
 - コンポーネントを追加するだけでシステム拡張が可能

3Dグレーダー ソリューション



Leica iCON iGG3 Single GNSS

iGG3を使用することで土木工事でのグレーディングにおける材料の使用を最適化します。デジタルデザインの設計面と線形はキャビン内で確認、より高精度な作業が可能です。

Leica iCON iGG3 & iGG4SP

モーターグレーダー用の iGG3マシンコントロールソリューションが自動的にブレードを制御するため、オペレーターはマシンを最適な位置に置くことだけに集中できます。ブレードの刃先は常に制御されているので、オペレーターは操縦に集中できます。精密なグレーディングにはTPS構成を選択することで、ブレードをミリ単位の精度で制御します。

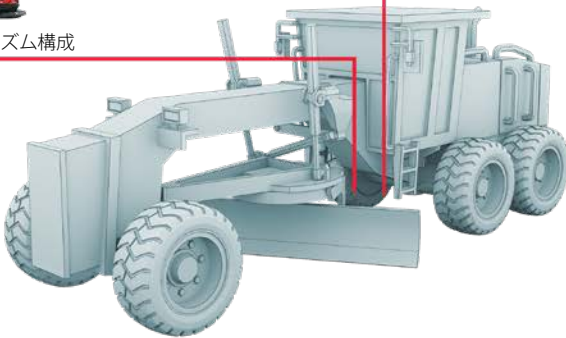
他の利用可能なオプション：



iCG81を使用したシングルGNSS構成



プリズム構成



Leica iCON iGG2 – 2D エントリー向け ソリューション

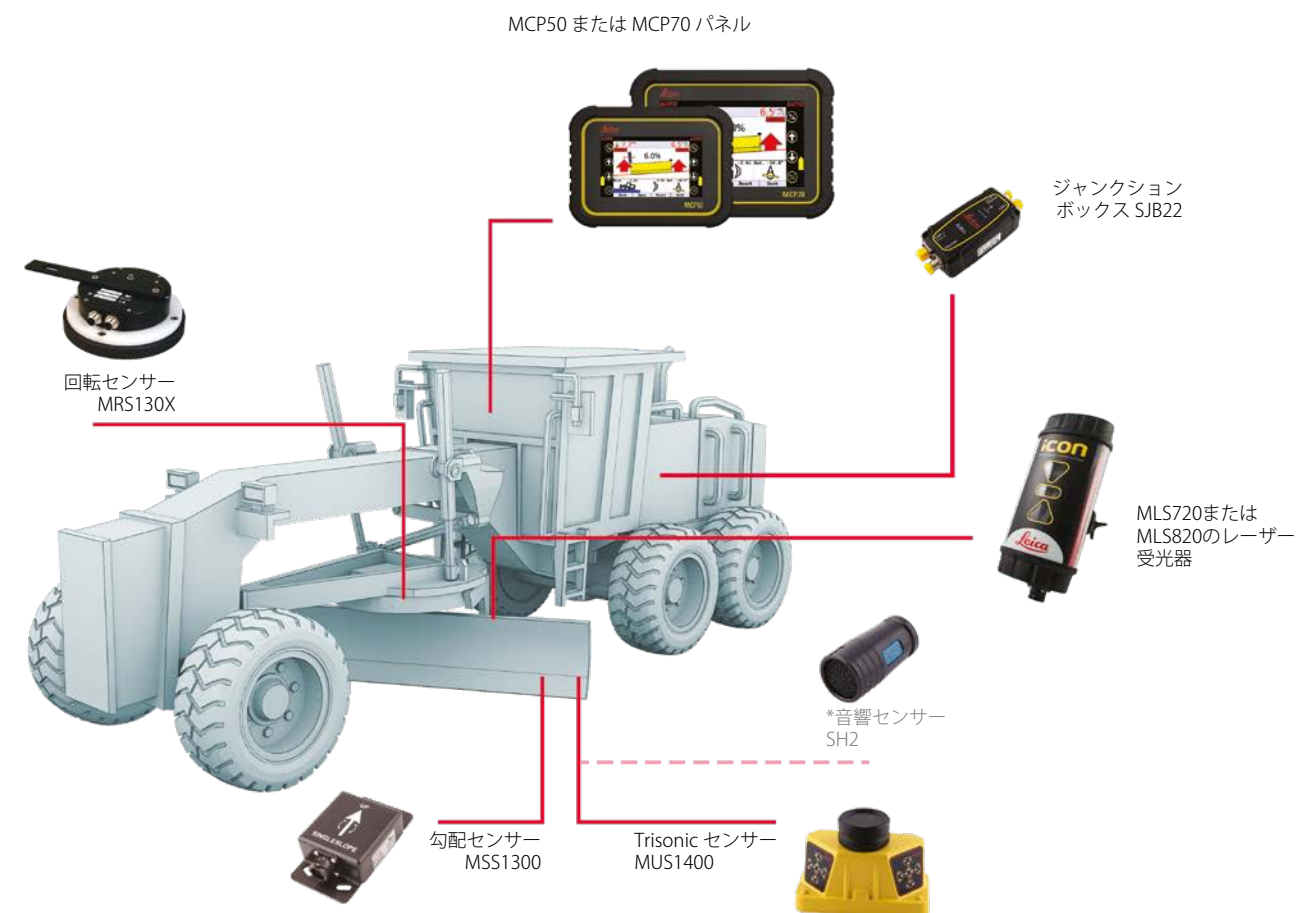
iGG2は傾斜と高さの両方を自動コントロールします。マストと回転レーザーを追加することで、傾斜の方向に影響されずに作業し、グレーディング作業を迅速に進められます。Trisonicセンサーは縁石または水系をトラッキングし、モーター グレーダーの油圧制御と統合し、グレーダーブレードのサイド シフトを自動的にコントロールします。



IGG2の利点

- 簡単に使いやすいグラフィカルディスプレイ - ブルドーザーとグレーダーで共通のパネルが使用可能、究極の機器の柔軟性が得られます
- 直感的に分かりやすいアプリで習得時間を短縮
- Trisonicセンサーによる自動サイドシフト
- MCP80パネルはキャビンから簡単に着脱可能

2Dグレーダー ソリューション

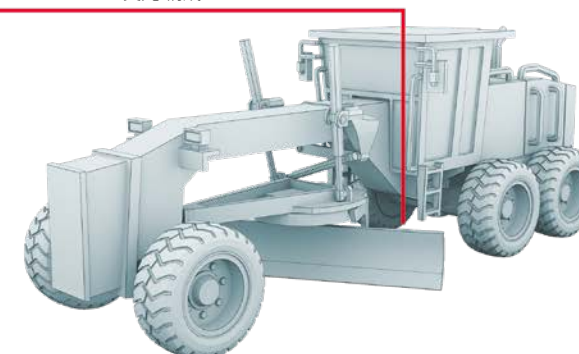


他の利用可能なオプション:



Leica iCON iGG2

モーター グレーダー向けのLeica iCON 2D Gradeソリューションは、新しい現場準備の可能性を提供します。このシステムは、頑丈で高精度なセンサーを使って高さで横断勾配を調整します。このシステムは、材料コストを節約するだけでなく、生産性向上に役立ちます。



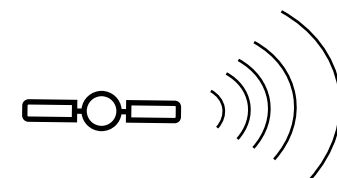
ホイールローダー ソリューション

土工作業を効率的に保つことは、収益の向上につながります。ホイールローダー ソリューションは、正確なガイダンスをオペレータに提供します。



Leica iCON iGW3

3Dマシンガイダンスを追加することで、ホイールローダでの土工作業が簡単になります。キャビン内のガイダンスシステムは、正しいグレード作業をガイダンスすることで、土工作業における時間とコストを節約できます。

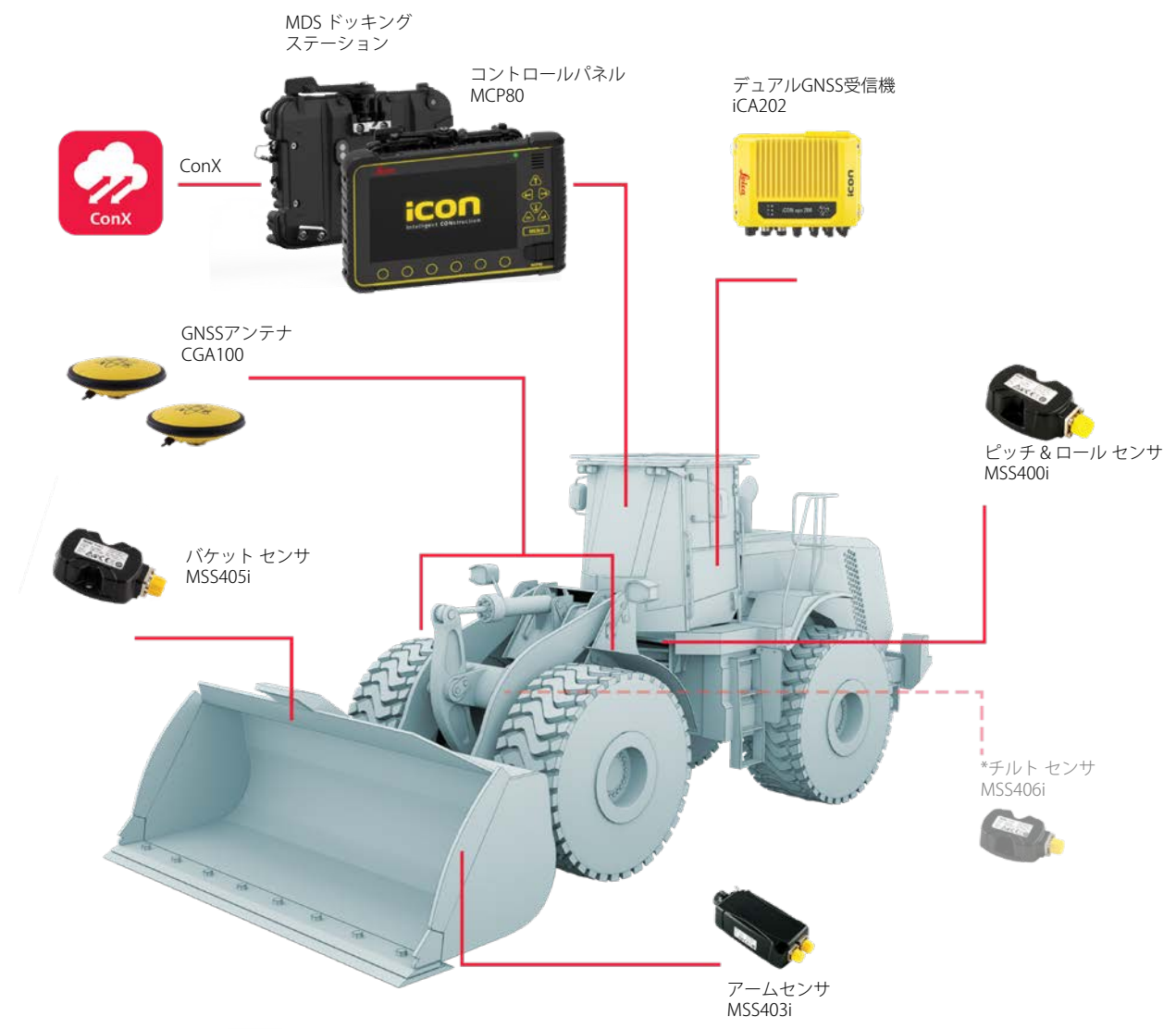


Leica iCON iGW3 – ホイールローダの効率向上

ホイールローダ用のLeica iCON iGW3マシンガイダンス システムのユニークな利点を体験して下さい。土工作業を迅速に、そして正確に。手戻り作業を減らし、過度な掘削やグレード チェックを削減することで時間とコストを節約できます。



3Dホイールローダー ソリューション



Leica iCON iGW3

Leica iCON grade iGW3ホイールローダ システムは、リアルタイムでバケットのポジショニングを提供し、オペレータが瞬時にバケット位置を調整することを可能にします。このシステムは、3D設計モデルと最先端のGNSS技術を使用しています。設計情報およびリアルタイムの切土/盛土ガイダンスは、運転席のコントロールパネルに表示され、簡単に生産的な操作が可能です。カラーディスプレイを備えたユーザーフレンドリーなインターフェースは完全なガイダンスを提供し、簡単な操作を可能にします。

IGW3利点

- 重機の稼働率と効率を最適化
- 過掘削やコストのかかる材料の過剰使用を排除
- オペレータフレンドリーなユーザーインターフェースにより、トレーニング時間とコストを削減
- 直感的なユーザーインターフェースがさらなる信頼性と高い生産性を提供
- グレードチェックを削減または排除することで人件費を抑制



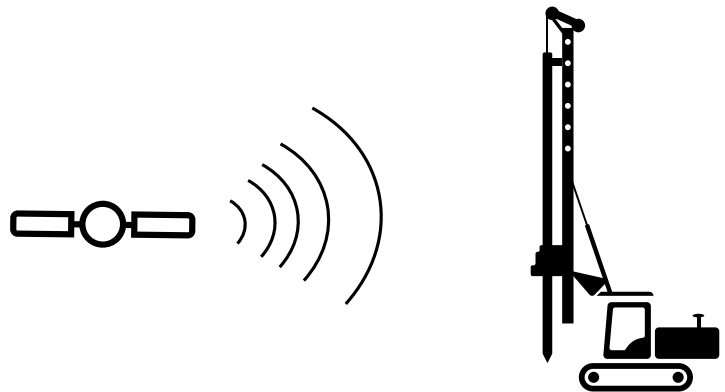
杭打ちソリューション

Leica Geosystemsの杭打ちソリューションで安全性を高めコストを削減して下さい。効率の良い杭打ち作業は、生産性を向上し、現場に適切な人員を配置できます。これはお客様のリソースの最適化につながるでしょう。パイル間のナビゲーション支援により時間とコストを節約し、快適なオフィスから Leica ConX を通じてプロジェクトの進行状況を監視します。Leica Geosystemsの杭打ちソリューションは、プロジェクトに係る時間を短縮し、作業効率を高めます。



Leica iCON iRP3

杭打ちソリューションは、プレキャスト コンクリート杭の杭打ち、シート壁および地盤改良等さまざまな用途にて、標準的なタワー（リーダー）またはボディに設置するGNSSアンテナと傾斜センサーの組合せで杭打ちのマシンガイダンスを提供します。



Leica iCON iRP3 – 杭打機の効率と生産性を向上

Leica iCON iRP3ソリューションは、杭打ちアプリケーションの生産性を最大にします。杭打ち機は、3D設計データを用いてキャビン内のコントロールパネルを介して簡単にガイダンスが可能です。杭打ち位置のマーキング等は不要です。



主な利点

- 現場の人員とコストの削減および安全性の向上が可能
- 帳票出力は自動化されているので、完成したプロジェクトを測量する必要はありません。
- 高速の杭打ちナビゲーションで時間とコストを節約
- 事務所からプロジェクトの進捗をチェック
- 大規模な杭打ちプロジェクトを短時間で完了

主な機能

- マーキング等が不要 - すぐに作業の開始が可能
- 杭打ち位置を帳票化
- 最寄りの杭打ち位置まで自動スナップでナビゲーション
- Leica ConXでプロジェクトの進捗をリアルタイムで更新
- GNSSアンテナはボディまたはリーダーマウントのどちらか選択可能

ICON RIGの利点

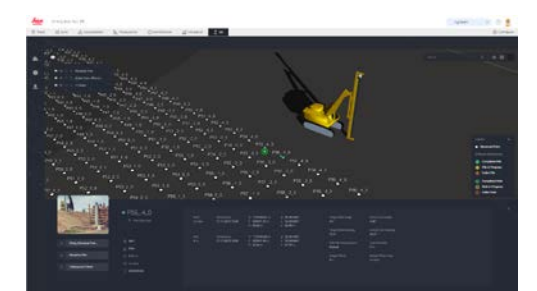
- すべてのドリル掘削と杭打ちのニーズを一つのソリューションで提供
- 他のiCONソリューションと同じハードウェアで構成され、同じプラットフォームですべてのマシンコントロールの需要に対応
- 現場全体をConXiに接続
- シンプルで直感的なユーザインターフェース
- カスタマイズ可能な実行画面
- オペレータが任意で設定できるメニューキー
- オフィスソフトウェア不要のiCON rig は、多彩な3Dデータフォーマットに対応

Leica iCON iRP3

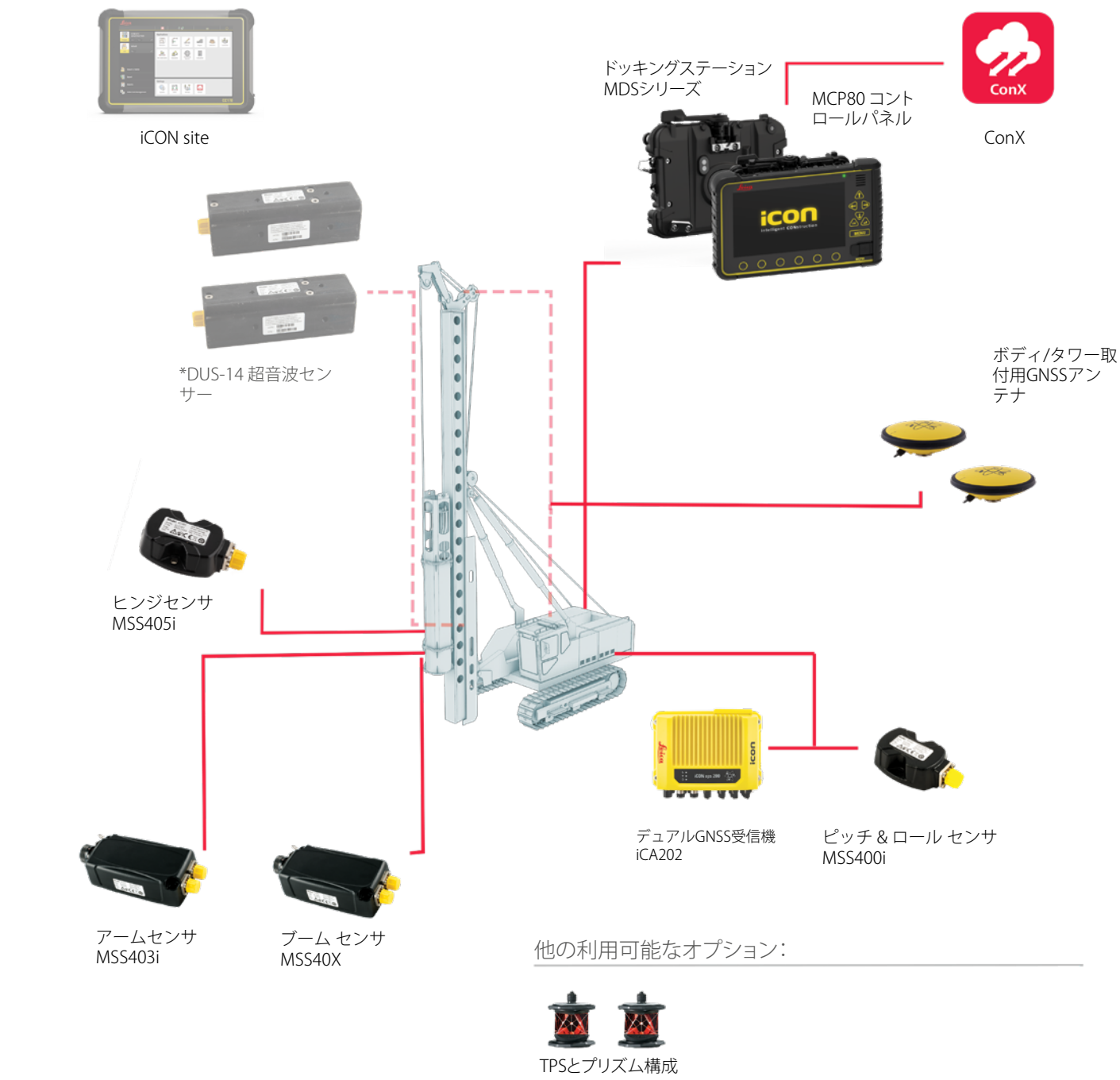
3D杭打ち設計データをエクスポートし、Leica ConXにアップロードしてファイルをマシンに転送することで作業を開始します。

Leica iCON iRP3杭打ちソリューションは最大限のガイダンスを可能にします。GNSSアンテナと3D設計データで、キャビンのディスプレイに直接杭打ち箇所をガイダンスします。プロジェクトの進捗に合わせて作業内容を自動的に記録するので、完成したプロジェクトを改めて測量する必要がなくなります。

Leica ConX



杭打機 3Dソリューション



シンプルなユーザ インターフェース

iRP3のユーザ インターフェースは、シンプルで直感的なアイコンとヘルプ機能があります。iRP3は作業中、オペレータを補助し、実行画面はタスクに合わせて適切な表示設定が可能です。

インターフェースは杭打ち機に関連する機能をメニューに表示し、簡単にアクセス可能です。

正確な位置、高精度の結果



実行画面の切替え



誘導ビュー(Bull's eye view)
Leica MC1 のナビゲーションエリアは 1 つの単一フォーカス エリアにまとめられており、機械オペレータを支援し、全画面表示の視線ビューで目の前の作業に集中できるようにします。

3Dビュー
オペレータは色分けされたシリンダー ビューで杭打ちパターンを表示できます。緑色はパイルの打ち込みが成功したことを示し、赤色はパイルの失敗を示し、黄色はパイルの一時停止を示し、白い円柱はパイルが杭打ちされることを示します。自動ナビゲーション機能は最も近い杭打ち箇所にオペレータを自動的に誘導します。

分割画面ビュー
分割画面は誘導ビューとシリンダービューの利点を組合せました。オペレータによる杭打ち作業とナビゲーションの監視を補助します。



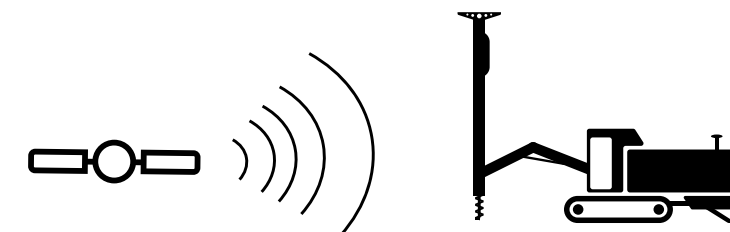
ドリル掘削3D ソリューション

Leica Geosystemsのマシンコントロールシステムを追加すると、せん孔機の生産性を最大限に高めます。キャビンで3D設計データを適切に運用すれば、もう従来の杭打ちに頼ることもありません。オペレータが測点リストを直接重機のコントロールパネルに入力すれば、次の掘削場所までGNSS位置情報を利用して誘導します。Leica Geosystemsの革新的なドリル掘削ソリューションは、複雑なパターンの打設、更には傾きのある掘削にも対応します。GNSSと傾斜センサーの組合せにより、正確なドリル掘削を実現します。



Leica iCON iRD3

Leica iCON iRD3は、ドリル掘削装置用の複数の傾斜センサーと組合せて、標準のタワー（リーダー）またはボディマウントに対応した GNSSシステムを提供します。



Leica iCON iRD3 – ドリル掘削のパフォーマンス、精度、安全性を向上

インポートまたは作成されたドリルパターンが、オペレータを掘削箇所まで誘導します。位置が水平許容範囲内にあるとき、オペレータは選択した穴の角度と方向に合うようにリーダーを調整・整列するだけです。簡単な誘導画面で矢印と数字を確認し、画面が緑色になるように調整します。これだけでドリルの準備が完了です。



Leica iCON iRD3

Leica iCON iRD3ドリラーソリューションは完全な制御を可能にします。GNSSアンテナと3D設計データを使って、ディスプレイ上のターゲットに掘削機を誘導します。プロジェクトの進行に合わせて作業進捗を自動的に更新することで、作業済み箇所の再掘削を避けられます。

Leica iCON iRD3ソリューションは、掘削の生産性を最大化します。掘削装置は3D設計データが表示されているコントロールパネルによって容易に制御できます。掘削箇所の杭打ち作業が軽減されます。

主な利点

- あらゆる掘削作業で時間とコストを大幅に節約
- 杭打ち作業を省略または大幅削減
- プロジェクトファイルのLeica ConXを介したアップデートとリモートサポート
- 重機メーカーの搭載コンピュータシステムとの統合
- 不要または過去に掘削した箇所への掘削を回避

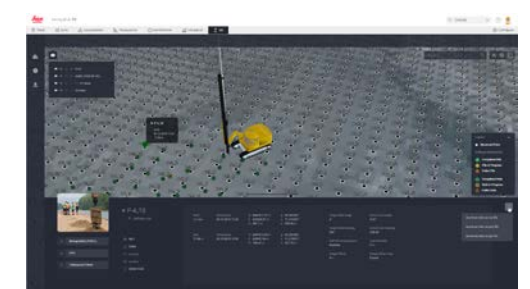
主な機能

- 複雑なパターンや傾斜方向にも対応可能
- 画面上で直接ドリルパターン作成が可能
- その場でログに記録し、Leica ConX経由で現場全体と共有
- GNSSアンテナはボディまたはリーダーマウントのどちらか選択可能
- Leica iCON siteまたはLeica ConX経由でドリルパターンをインポート

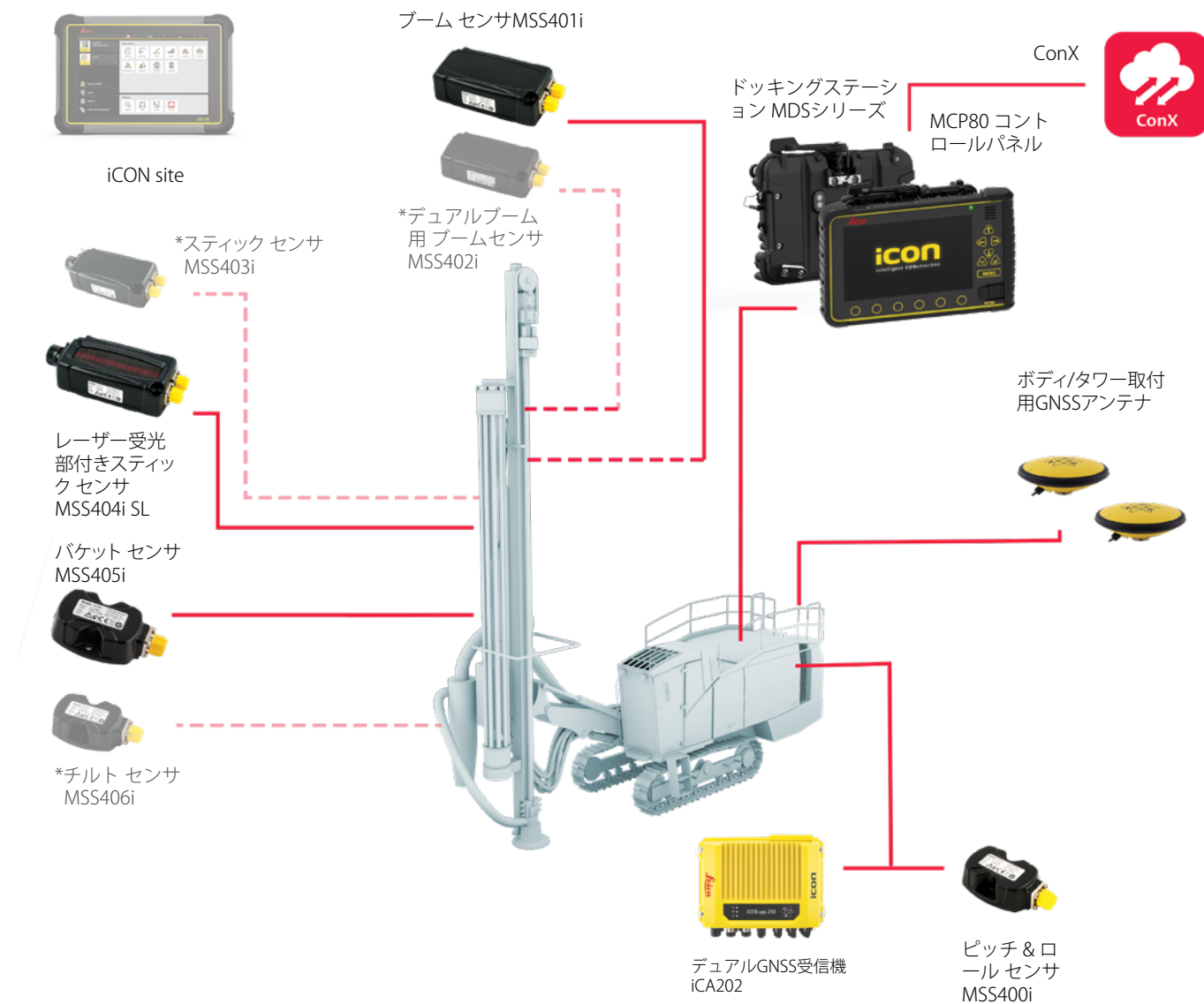
ICON RIGの利点

- すべてのドリル掘削と杭打ちのニーズを一つのソリューションで提供
- 他のiCONソリューションと同じハードウェアで構成され、同じプラットフォームですべてのマシンコントロールの需要に対応
- 現場全体をConXIに接続
- シンプルで直感的なユーザーインターフェース
- カスタマイズ可能な実行画面
- オペレータが任意で設定できるメニューキー
- オフィスソフトウェア不要のiCON rig は、多彩な3Dデータフォーマットに対応

Leica ConX



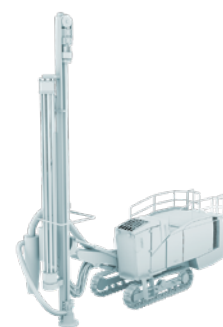
ドリル掘削3D ソリューション



他の利用可能なオプション:



TPSとプリズムの構成



シンプルなユーザ インターフェース

ユーザ インターフェイスには、英数字および数字入力用のバーチャル キーボードが装備されています。iRD3はオペレータを作業全体で補助し、実行画面はオペレータが目の前の作業に集中できるように設定できます。最も近い掘削箇所への自動ナビゲーション、誘導ビューまたはシリンダービューで簡単なナビゲーション、オートズームで作業に集中。インターフェースは簡単にアクセスできるように、ドリラーの最も重要な機能をメニューに表示します。

常にガイダンス



実行画面の切替え



デュアル誘導ビュー(Bull's eye view)

デュアル プルの視点を使用すると、オペレータは計画された角度または別の角度で下のターゲットに当たるようにドリルを配置できます。日中および夜間の照明モードを選択できます。



3Dビュー

オペレータは色分けされたシリンダービューでドリルパターンを表示できます。緑色は成功した掘削箇所、赤色は失敗した掘削箇所、白色のシリンダーは掘削予定を示します。



分割画面ビュー

分割画面は誘導ビューとシリンダービューの利点を組合せました。オペレータによるドリル掘削作業とナビゲーションの監視を補助します。



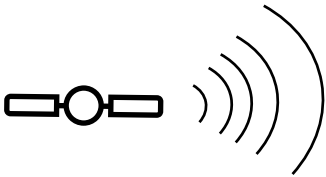
転圧ローラー ソリューション

転圧ローラー用Leica iCON マシンガイダンスを使用して、転圧作業をより早く、より効率的に、そして正確に行なえます。過剰または過小転圧を回避することで時間とコストを節約します。盛土造成や路盤のスムーズな転圧管理を実現します。



Leica iCON compaction

iCON compactionを使用すると、転圧の品質を改善し、運用コストを削減しながら、転圧プロセスをモニタリングおよび帳票化します。



Leica iCON compaction – 盛土締固めの高品質化を実現

Leica iCONマシンガイダンス ソリューションのユニークな利点を体験してください。転圧作業をより早く、より効率的に、そして正確に実行します。過剰または過小転圧を回避することで時間とコストを節約します。盛土造成や路盤のスムーズな転圧管理を実現します。iCON 赤い顔を使用すると、ローラーオペレーターは画面上の情報に従って目標に到達できるため、赤い顔作業が容易になります。事務所からは、Leica ConXを使用して転圧の進行状況をリアルタイムでモニタリングできます。



シンプルなユーザ インターフェース

ConXへ転圧データの転送

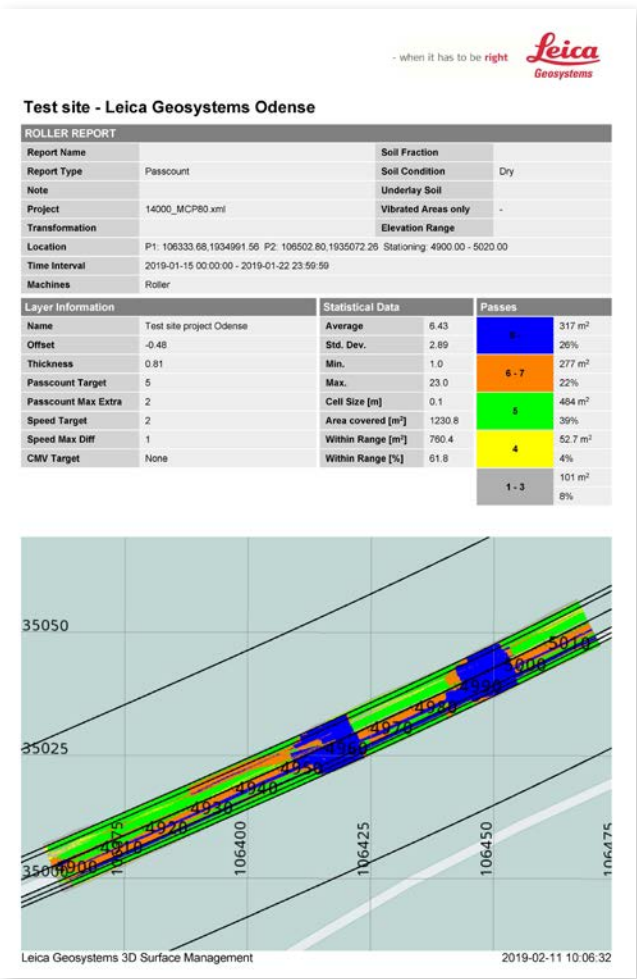
転圧ローラー用のLeica iCON compactionは、転圧ローラー オペレータの独自のニーズに合わせて開発されています。色分けされたマッピングによって転圧回数が視覚化され、素早いアクセスでオペレータは作業に関連する機能を入力できます。このソリューションは、作業進捗を報告するためにクラウド ソリューションのLeica ConXと連携し、データをVETAなどの高度な後処理プログラムにエクスポートできます。

主な機能

- iCON 赤い顔に実装された赤い顔メーター値 (CMV) センサーにより、剛性を表示
- 利用可能な3つのユースケース：転圧回数、CMVターゲット、デルタCMV
- 作業の進捗状況をリアルタイムでモニタリングおよびデータ転送
- Leica ConXによる品質管理または出来形支払いのためのレポート
- 後処理用にConXからVetaデータフォーマットへのエクスポート

主なメリット

- あらゆるローラーのブランドや仕様に簡単に後付け可能
- シングル / デュアルGNSS受信機またはトータルステーションに対応
- 転圧の過不足による燃料、時間、手戻りを節約
- 現場計画の改善





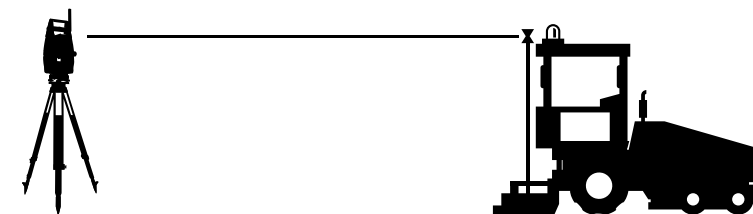
アスファルト舗装ソリューション

水系を排除することで、時間とコストを節約できます。Leica Geosystemsでは、建設現場の重機アプリケーションに3Dマシンコントロールソリューションを提供しています。iCON paveによる舗装は、アスファルトフィニッシャのオペレータや請負業者の舗装作業をより簡単かつ低コストで実現します。水系不要の舗装は、舗装面の平坦性と品質を向上させます。



Leica iCON pave for asphalt

Leica Geosystemsの第3世代舗装ソリューション - 3D舗装の先駆者。



Leica iCON pave for asphalt アスファルト舗装向け 3D マシンコントロール

アスファルトフィニッシャー用Leica iCONマシンコントロールソリューションのメリットを体験して下さい。iCON pave システムを使用したアスファルト舗装は、より早く、より効率的に、より正確に施工を完了します。水系を排除することで、時間とコストを節約できます。iCON pave はアスファルト舗装のオペレータおよび請負業者のための舗装作業をより簡単にそしてより低コストを実現します。水系不要の舗装は、舗装面の平坦性と品質を向上させます。



主な機能

- 水系レスの舗装によるコストおよび施工時間の短縮
- あらゆる舗装ニーズに対応したセンサーの組合せ
- Leica ConX経由での追跡、ビュー、データ同期
- 自動TS盛替え機能
- 全てのアスファルトフィニッシャーに対応
- 高性能モデルではステアリングおよびスクリーン幅の自動制御が可能

主なメリット

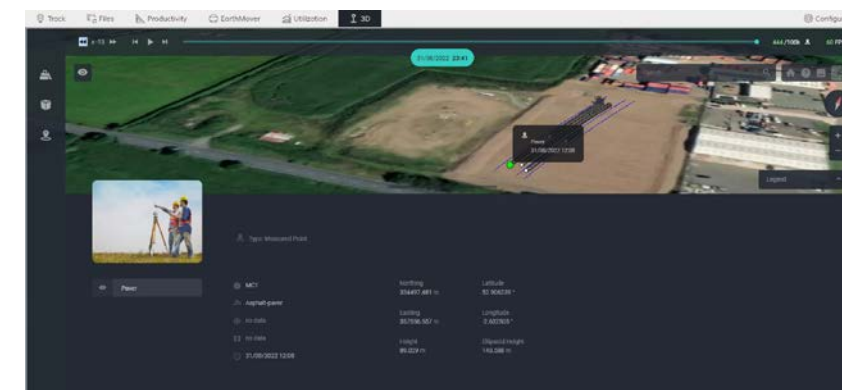
- 設計データをロードするだけで舗装準備が完了
- 不均一な水系による舗装品質の不良を排除
- 正確な舗装によるコストの削減
- 水系不要で現場作業員の安全性の向上



Paving production logging (ロギング機能)

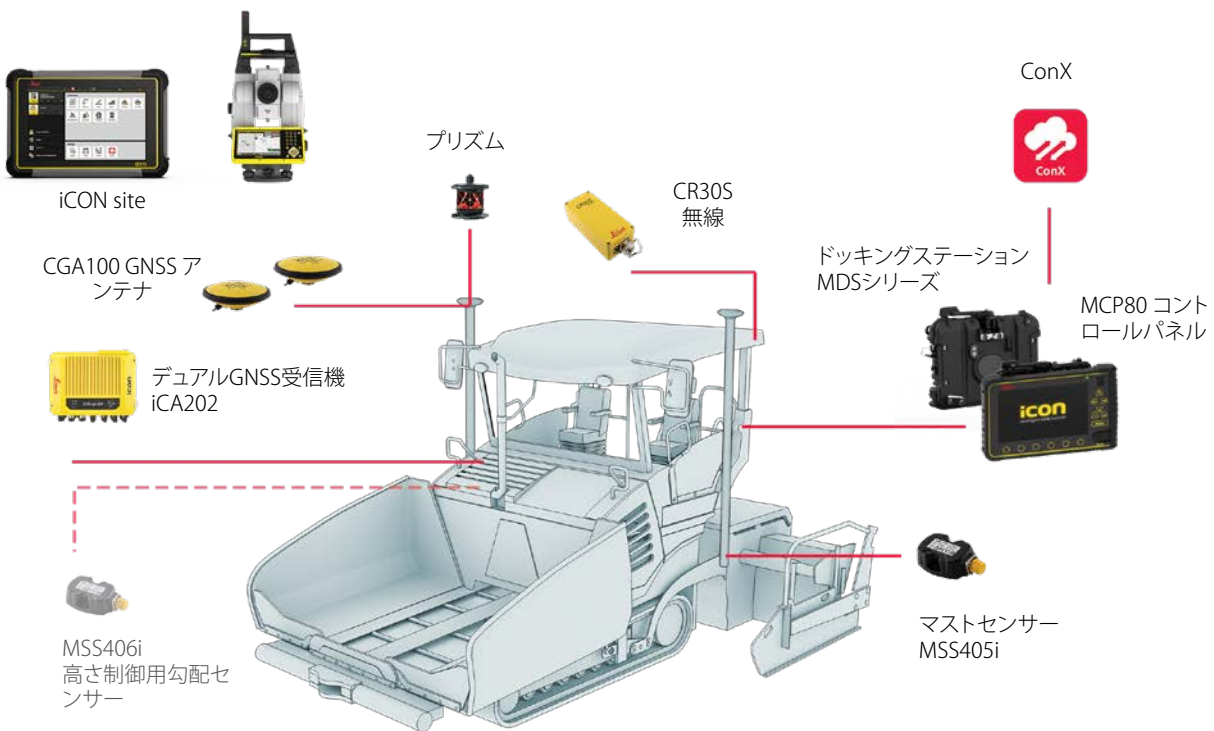
Leica iCON asphalt paving ソリューションの最新およびアップデートされたロギングツールは、舗装作業のモニタリングを容易にし、ユーザの実働時間を向上するために開発されました。

- ロギング機能は、舗装および路面切削に利用できる、シンプルで使いやすい施工記録 ツールです。
- 日付/時刻、スクリーンX、Y、Z モデル、速度、位置センサー、オフセット、実行/停止モードなどの自動ログ パラメーターの簡単かつカスタマイズ可能なセットアップ。
- ログ ファイルを MC1 から USB にエクスポートして3rd Party ツールで使用したり、Leica ConX に接続時に自動同期機能を使用したりできます。
- Leica ConX を使用してオフィスからほぼリアルタイムで施工監視したり、データをエクスポートして 3D 施工のパフォーマンスを分析したりできます。
- Leica ConX の自動同期機能を使用すると、プロダクション ロギング ユーザは 3D エリアでデータを見つけられます。
- Leica ConX で簡単に追跡できるように、出来形ファイルをフィルタリングします。



Leica iCON pave for asphalt – 3D舗装ソリューション

デュアルGNSS受信機
& 1UP



シンプルなユーザ インターフェース

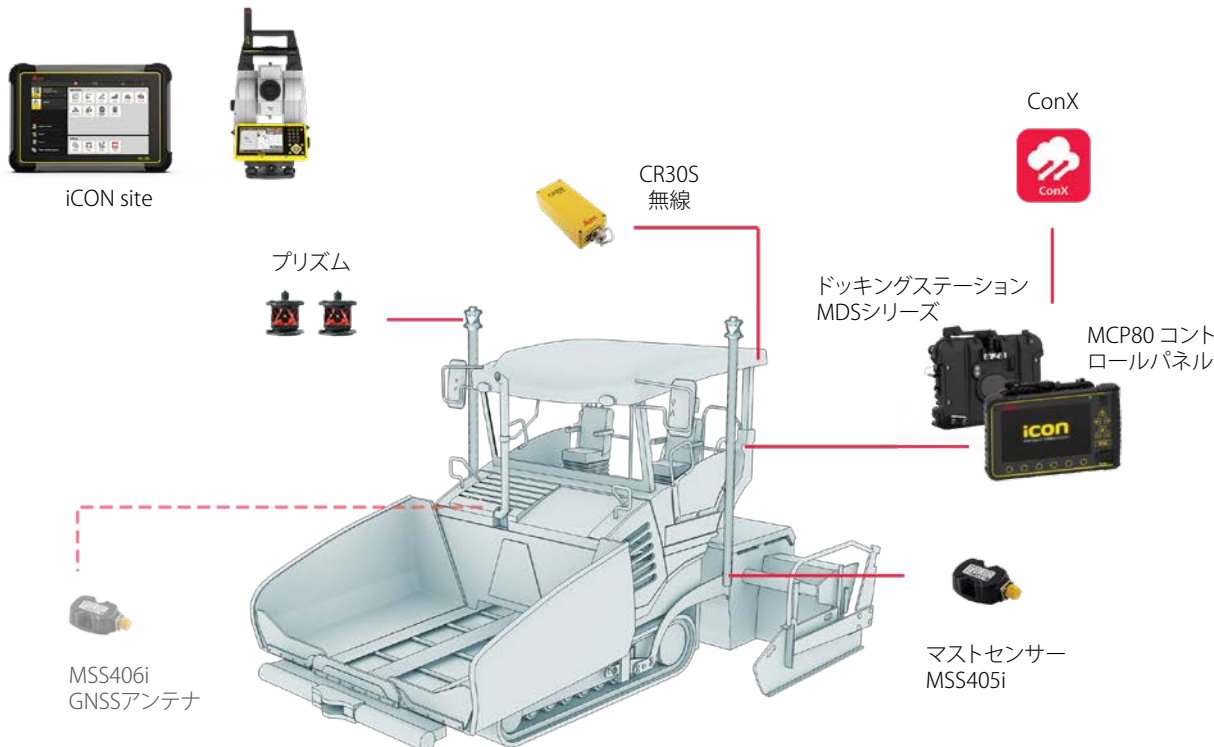
アシスト型 ユーザ インターフェース

アシスト型のLeica iCON pave ソリューションは、オペレータを効率の良い作業に導きます。オペレータは指先のタッチ操作で、必要な機能や設定に素早くアクセスできます。高さおよびステアリングのオフセット変更、調整、安全機能、TPSの選択が簡単に行えます。ワンマン測量で測定された出来形データは、クラウドサービスLeica ConXを介してMCP80/パネルに送信されます。



Leica iCON pave for asphalt – 常にコントロール

TPS 構成



準備

- クラウドサービスLeica ConXを介した3D設計データ(xmlファイル)のアップロード
- 基準および勾配ラインを選択
- スクリーンをカスタマイズ

施工

- パネルで舗装進行状況を確認、必要に応じて設定を調整
- TPSによる出来形チェックを実行
- 自動TS盛替え可能なTPSの配置設定

品質管理

- Leica ConX を使用してプロジェクト進行状況をリアルタイムで管理
- 出来形書類を生成
- Leica ConXによるリモートサポート



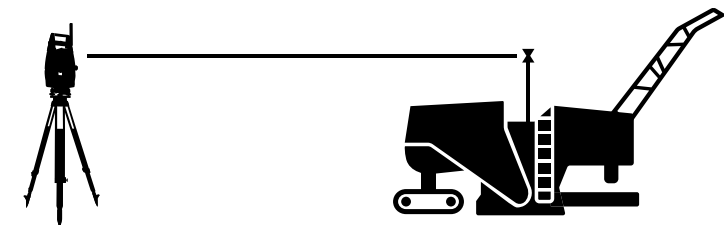
切削機ソリューション

Leica iCON pave 切削マシンコントロールのユニークな利点を体験してください。iCON pave システムを使用した切削アプリケーションは、より早く、より効率的に、より正確に施工を完了します。マニュアル操作を排除することで、時間とコストを節約できます。



Leica iCON pave for milling

Leica Geosystemsの3D切削ソリューションは、アスファルト舗装を施工する為の地面を整えるための滑らかで均一な切削面を保証し、時間とコストのかかるアスファルト材料を節約します。



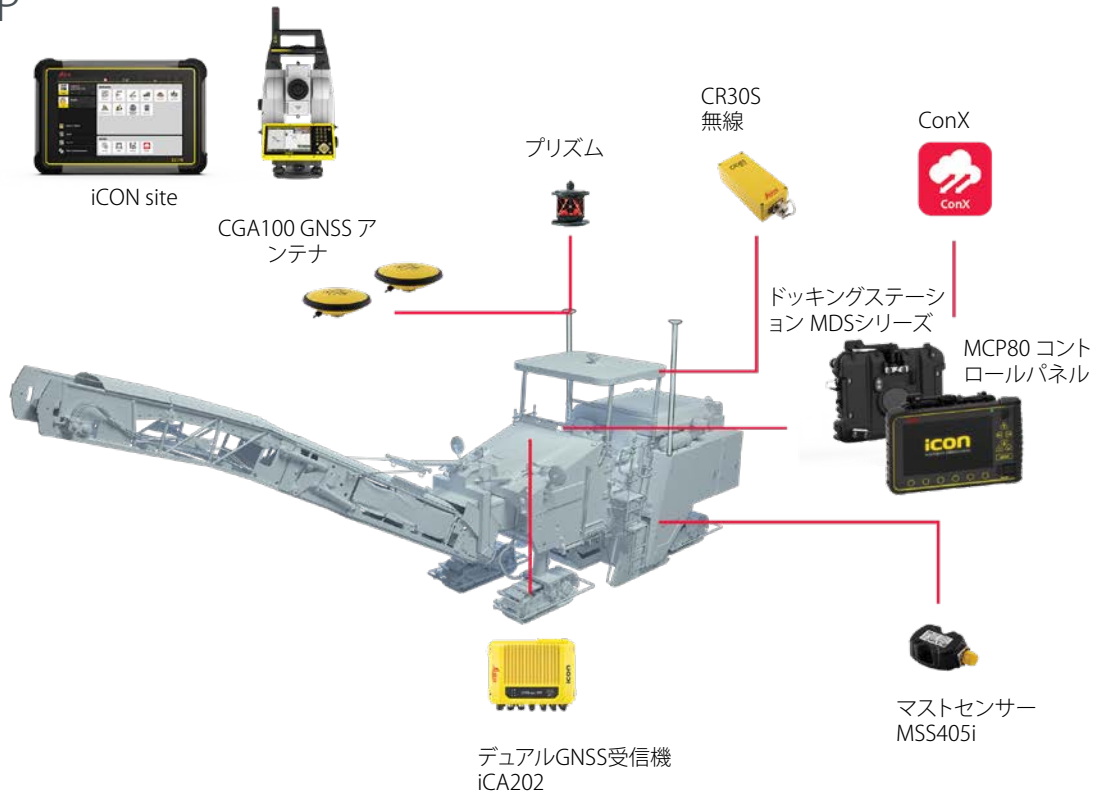
Leica iCON pave for milling – 路面切削向け 3D マシン コントロール

Leica iCON pave 切削ソリューションは、オペレータを効率の良い作業に導きます。オペレータは指先のタッチ操作で、必要な機能や設定が素早くアクセスできます。高さおよびステアリングのオフセット変更、調整、安全機能、トータルステーション、GNSSの選択が簡単に行えます。ワンマン測量で測定された出来形データは、クラウドサービスLeica ConXを介してMCP80パネルに送信されます。

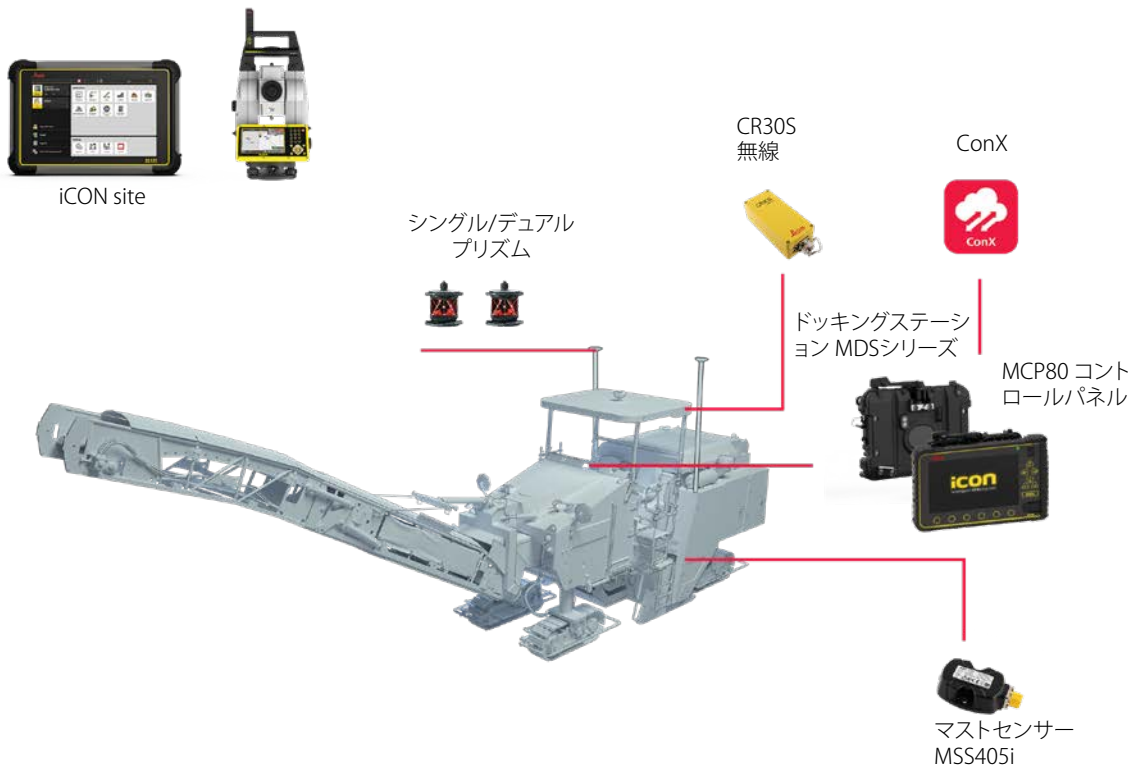


3D 切削ソリューション

デュアルGNSS受信機
& 1UP



TPS 構成



Leica iCON pave for milling – 路面切削向け 3D マシン コントロール



主な機能

- 自動TS盛替え機能
- あらゆる切削アプリケーションのニーズに対応したセンサーの組合せ
- ConXによるビュー(遠隔)、データ同期
- 1UPセンサー構成(特許取得済み)による、カーブの傾斜を含む複雑なプロジェクトへの対応

主なメリット

- 多くの切削機メーカー、仕様に対応した簡単なセットアップ
- 正確な高さや勾配の制御は、燃料や時間を節約し、無駄な切り直しを回避します。
- 設計モデルに応じた正確な切削によるアスファルト材料コストの削減
- 施工時間を短縮するための切削とアスファルト舗装の間のシームレスなワークフロー
- 現場作業の効率と安全の向上

準備

- クラウドサービスLeica ConXを介した3D設計データ(xmlファイル)のアップロード
- 基準および勾配ラインを選択
- 実行画面をカスタマイズ
- 切削を開始するポジションにマシンを移動

施工

- 切削機を自動的に必要なレベルまで移動を開始
- パネルで切削状況を確認
- TPSによる出来形チェックを実行

品質管理

- Leica ConX を使用してプロジェクト進行状況をリアルタイムで管理
- Lecia ConXによるリモートサポート

Leica iCON site milling pilot – エントリー向け GNSS路面切削ガイダンス

Leica iCON site milling pilotは、デジタルGNSS切削への最初のステップです。修繕舗装工に、正確な切削深さと生産性向上、より高い精度と滑らかな表面を実現します。更に現在位置よりも前方の予測点における切削値を算出します。iCON site milling pilotは、Cold Planerの現在位置で既存面と設計面の差を計算します。さらに、現在位置よりも前方の予測点における切削深さを算出します。





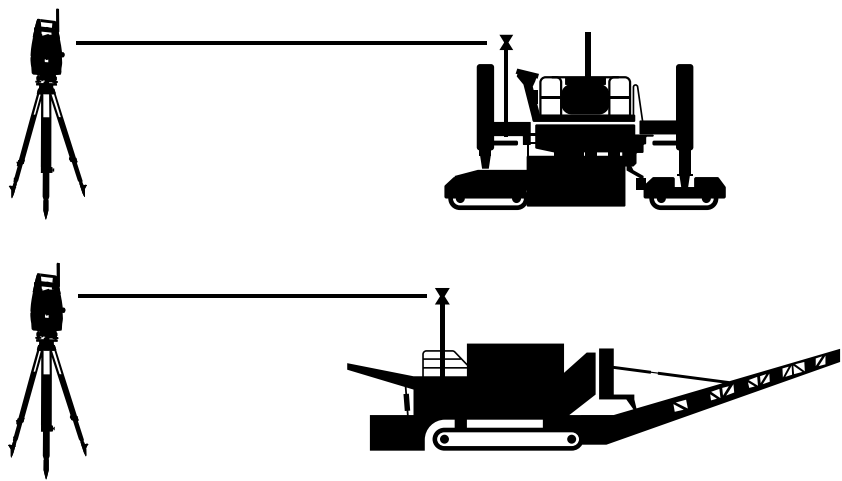
コンクリート舗装ソリューション

高速道路からトンネル、空港の滑走路など、Leica Geosystemsの舗装系ソリューションは、業界をリードするほとんどの道路舗装機械に対し、ニーズに合わせて簡単に構成できます。インテリジェントな自動操作、業界をリードするポジショニング、そして直感的なユーザインターフェースは、比類のないパフォーマンスを提供します。



Leica iCON pave for concrete paving

切削、構造物、プレーサースプレッダー、トリマー、コンクリート用の究極の舗装ソリューション。



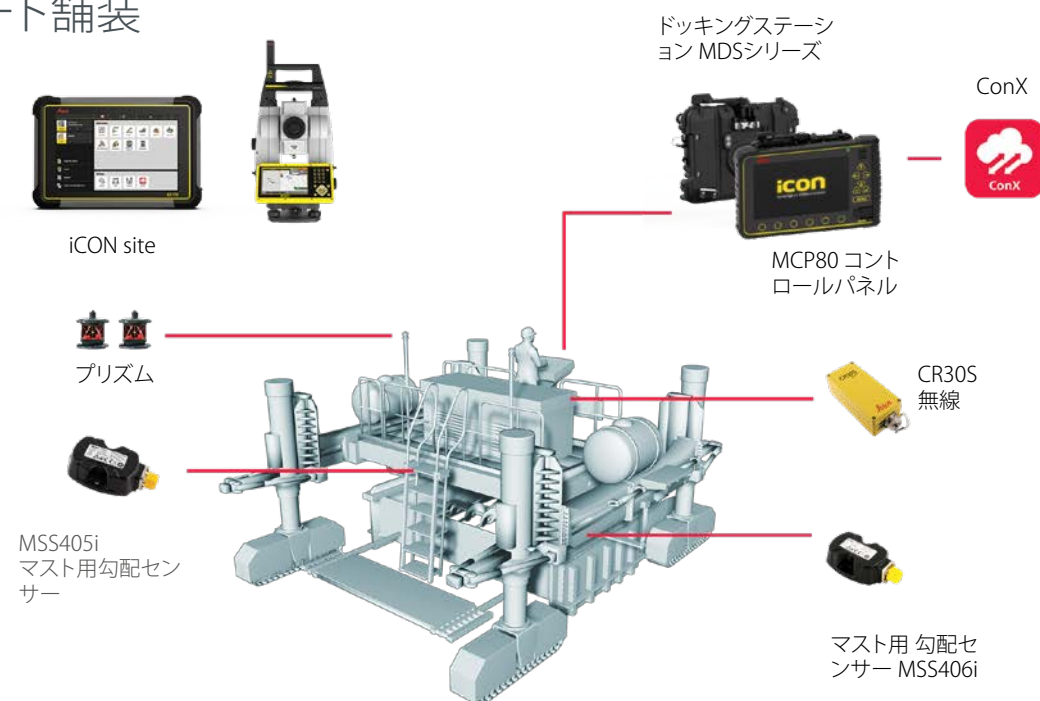
Leica iCON pave for concrete – コンクリート舗装向け 3D 舗装ソリューション

Leica iCON paveは、空港舗装からトンネル舗装、縁石や水路、新しい高速道路プロジェクトまで、3D舗装ソリューションであなたのビジネスをサポートします。3D舗装ソリューションでの長年の経験により、Leica Geosystemsは世界中の何百台ものインストールと主要メーカーとのOEMインターフェースにより、数多くの実績を証明してきました。Leica iCON pave マシンコントロール ソリューションを使用して、舗装作業をより早く、より効率的に、そして正しく行なえます。

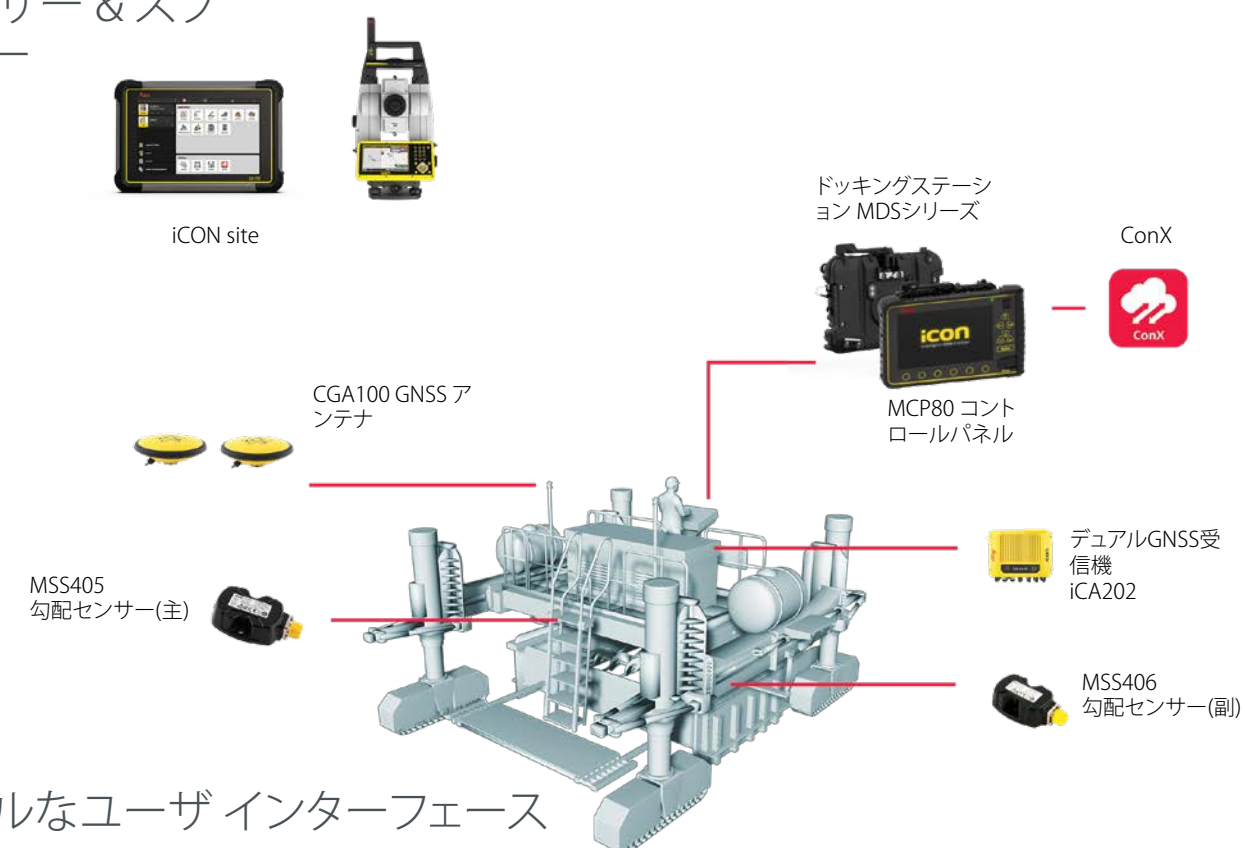


コンクリート舗装ソリューション

コンクリート舗装



プレーサー & スプレッダー



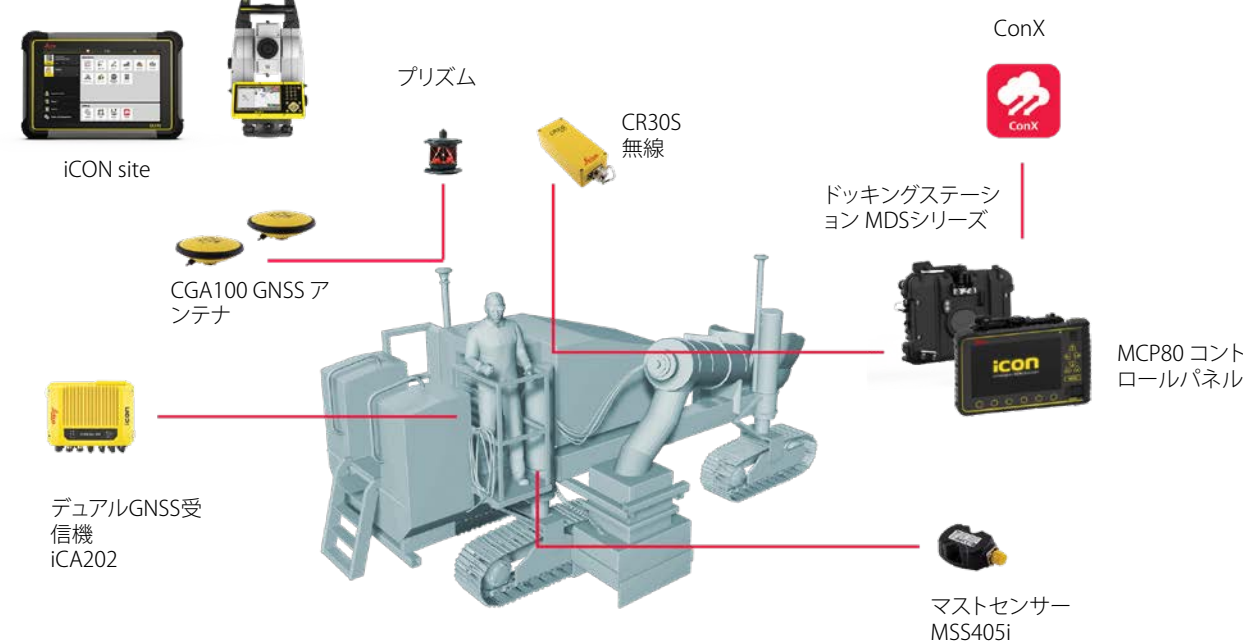
シンプルなユーザ インターフェース

ウィザードとヘルプ機能

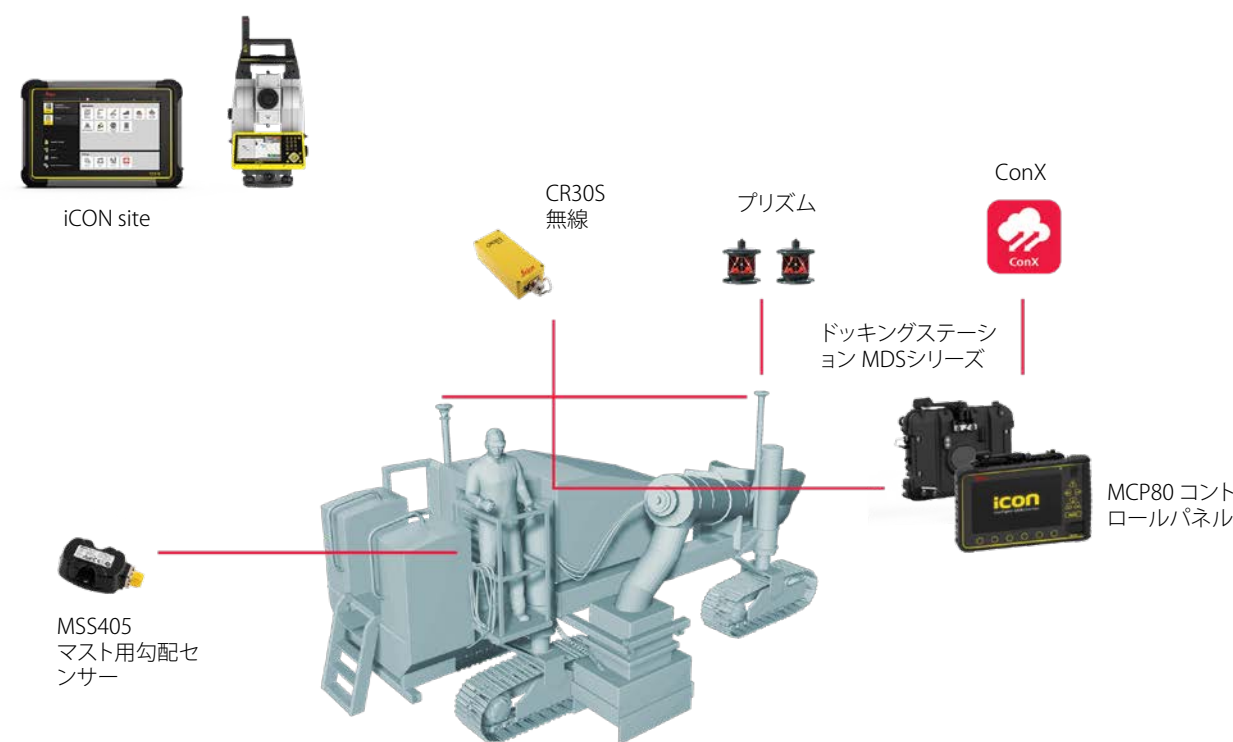
Leica iCON pave ソリューションは、新しいキャリブレーションウィザードにより、機械のセットアップをより簡単にします。充実したヘルプ機能は、オペレータの作業を容易にします。また通信機能により、遠隔サポートや事務所からのモニタリングを可能にします。アシスト型ソフトウェアは、より良いコミュニケーションと、その結果としてより多くの稼働時間と生産性を保証します。

Curb & Gutter ソリューション

デュアル GNSS & 1 UP 構成



デュアル TPS 構成



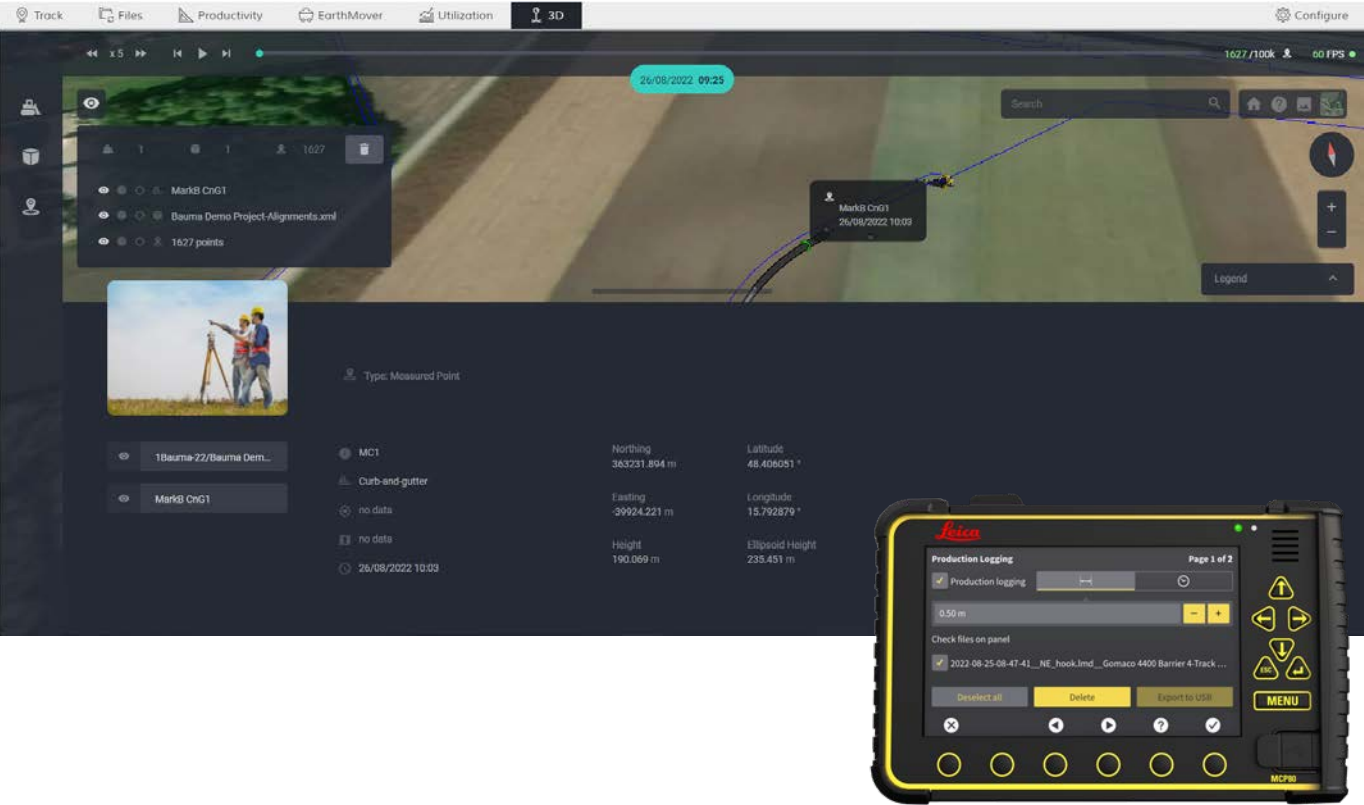
主な機能

- 他の iCONシリーズと共通のプラットフォームで、簡素化されたデータ転送
- 重機固有のキャリブレーション データ保存可能なパネルとクレードルのインテリジェントなハードウェアの組合せ
- シンプルで直感的なユーザ インターフェース
- あらゆる建設現場の用途に対応したLeica iCONの完全な製品ポートフォリオによるスムーズなワークフロー
- トータルステーションによるプリズム追尾とデュアルGNSSシステムと組合せた1UPセンサー構成

主なメリット

- 第3世代のiCON 水系レス舗装ソリューションによる、均一で高精度の舗装品質
- 様々なセンサーの組合せにより、あらゆる現場や機械に柔軟に対応
- トータルステーションの自動盛替えによる連続舗装
- マルチモード 無線によるケーブル配線とコストの軽減
- Leica ConXによるビュー(遠隔)、データ同期

Leica iCON pave for concrete – Leica ConX で施工状況を確認



準備

- Leica ConX 経由で水系モデル(道路線形)をアップロードする
- 画面上で基準および勾配ラインを選択
- 使用用途に応じて実行画面をカスタマイズ
- マルチ無線モデムを設定
- トータルステーションをセットアップ、自動盛替えを設定

施工

- 自動運転モードにて、材料の流れを監視
- クイックアクセスキーを使用して、状況および必要に応じて安全機能を設定、調整

品質管理

- TPSによる出来形チェツ
- クラウドサービスLeica ConXにて進捗をモニタリング

PAVING PRODUCTION LOGGING (ロギング機能)

- ロギング機能は、舗装と切削作業用の操作性に優れたシンプルなロギングツールです。
- 日時、ツールポイント/方位X, Y, Z, 速度、位置センサ、オフセット、実行/停止モードなどの簡単にカスタマイズ可能な自動ログパラメーターの設定
- 3rd Partyへのデータ使用やLeica ConX接続時の自動同期機能の使用のためにMC1からUSBにログファイルをエクスポート
- Leica ConX で事務所から作業をほぼリアルタイムで監視、または3D施工パフォーマンスを分析するためにデータをエクスポート
- Leica ConX の自動同期機能を使用すると、プロダクション ロギング ユーザは 3D エリアでデータを見つけられます。
- Leica ConX で簡単に追跡できるように、出来形ファイルをフィルタリングします。



カスタマー ケアパッケージ – 保守契約

Leica Geosystemsのカスタマー ケア パッケージ(CCP)は、投資からの利益の最大化を確実にします。Leica GeosystemsとCCPを契約された場合、作業中でもグローバルな専門家およびサービス・チームによるサポート ネットワークをご利用いただけます。3種類カスタマーケア パッケージをご用意し、用途/ご予算によって選と択が可能です。BasicからSilverまで、Leica Geosystemsでは、お客様のビジネスにあわせたCCPをご用意しています。



CCPIは、Leica Geosystemsがお客様のためにカスタマイズしたメンテナンス契約です。

1年、2年、3年または5年の期間



カスタマーサポート	✓	✓	✓	✓
ソフトウェア メンテナンス	✓	✓	✓	✓
フィールド サービス		✓		✓
Extended Warranty			✓	✓



カスタマーサポート
マシンコントロール専属サポートへの直接コンタクトおよびオンラインアクセス。運用上の問題、システムの問題、一般的なアドバイスなど、解決に向けてサポートします。



ソフトウェア メンテナンス
最新のソフトウェア改良と新機能の恩恵を受けて、生産性を最大化するためにソリューションを最新の状態に保ちます。 myWorldからソフトウェアをアップデートするか、最寄りのLeica Geosystems代理店にお問合せ下さい。



フィールド サービス
経験豊富な技術者によって行う年間保守検査により、不具合、修理によるダウンタイムを最小限に抑え、機器の信頼性を高めます。 年1回のフィールド サービス点検には、目視点検とシステム点検、および校正測定値の点検が含まれます。 稼働時間と信頼性の高いマシンが確保できます。



Extended Warranty
ライカジオシステムズのマシンコントロール製品には、1年間の標準保証が付いています。 補償範囲は最大5年間まで延長でき、修理費とスペアパーツをカバーできます。 予期しないコストを回避できます。



Leica Geosystems – when it has to be right

およそ200年にわたり計測・測量の製品および技術で変革を生んできたLeica Geosystemsは、計測と情報テクノロジー業界のリーダーで、世界中のプロフェッショナルに向けて新たなトータルソリューションを開発しています。革新的な製品とソリューションの開発で知られているLeica Geosystemsは、地理空間情報の利活用において、測量、土木、建築・建設、安全、セキュリティ、大規模/インフラ施設など、実に多岐にわたる業界のプロフェッショナルから信頼を得ています。ライカジオシステムズは高精度で正確な機器、洗練されたソフトウェア、そして信頼できるサービスで、社会の発展に貢献していきます。

Leica Geosystemsは Hexagon（ナスダック・ストックホルム：HEXA B; hexagon.com）のメンバーで、地理空間および産業景観に最高の品質と生産性をもたらす情報技術ソリューションを提供するグローバルカンパニーです。



Copyright Leica Geosystems AG, 9435 Heerbrugg, Switzerland. 無断複写・複製・転載を禁じます。印刷 Switzerland – 2023年。Leica Geosystems AG is part of Hexagon AB. 888106ja – 05.23



**Leica iCON
excavate iXE3
カタログ**



**Leica iCON grade
カタログ**



**Leica iCON gps70
series カタログ**



**Leica iCON pave
asphalt フライヤー**

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F Tel. 03-6809-3901
leica-geosystems.com

- when it has to be **right**

Leica
Geosystems